

第2期 郡山市ニコニコ子ども・子育てプラン 実施計画

令和5(2023)年度 評価

1 基本目標と施策の方向	1 ページ
2 総評	
(1) アウトカム指標	2 ページ
(2) 量の見込み及び確保方策	7 ページ
保育・教育	
地域子育て支援事業	
3 実施計画事業の各指標と評価方法	8 ページ
(1) 対象事業等について	
(2) 各種指標について	
(3) 評価方法について	
4 評価詳細	
(1) 指標達成度	9 ページ
(2) 評価一覧	
基本目標Ⅰ	11ページ
基本目標Ⅱ	15ページ
基本目標Ⅲ	16ページ
基本目標Ⅳ	18ページ
基本目標Ⅴ	19ページ
基本目標Ⅵ	21ページ
基本目標Ⅶ	23ページ
横断的取組「子どもの貧困対策」	24ページ
5 対象事業及び対象取組の評価の詳細	
(1) 詳細の見方	26ページ
(2) 対象事業一覧	27ページ
(3) 対象取組一覧	45ページ

(このページは空白です。)

1 基本目標と施策の方向

本プランは、7つの基本目標と、目標を達成するための施策の方向を以下のとおり定めています。
本評価の中では、アウトカム指標や対象事業・対象取組がどの基本目標に紐づいているか示すために、基本目標と施策の方向の番号で記載しています。

例) 基本目標Ⅰ、施策の方向3の場合・・・『Ⅰ－3』

基本目標		施策の方向	
Ⅰ	人と人がつながり、みんなで子どもたちを育むまち	1	子育て世帯のニーズに応じた保育サービスの充実
		2	地域における子育て支援の充実
		3	ひとり親家庭への支援の充実
		4	子どもや妊産婦の健康の確保
		5	思春期の保健対策
		6	児童虐待の防止
		7	災害時における安全で安心な保育の確保
Ⅱ	子どもたちの笑顔があふれ、未来への夢がふくらむまち	1	放課後に子どもたちが安心して過ごせる居場所の提供
		2	子どもたちが様々な体験をし交流できる機会の充実
		3	子どもたちが健全に成長できる環境づくり
Ⅲ	一人ひとりの個性を伸ばし、すべての子どもが輝くまち	1	時代のニーズに応じた教育の推進と教員の指導力向上
		2	学校へのニーズに応じたサポート体制の充実
		3	学校施設の改修等による児童生徒の安全確保
		4	子どもたちの心と体の健全な成長
Ⅳ	子どもたちが学びたいことを楽しく学び、地域で活躍するまち	1	家庭や子どもたちと地域住民との交流の促進
		2	子どもたちの読書環境の整備
Ⅴ	誰もが健康で生きいきと暮らせるまち	1	障がい児等施策の充実
		2	正しい知識の普及及び医療体制の充実
		3	食育の推進
Ⅵ	子どもたちが安心を実感できるまち	1	セーフコミュニティの推進
		2	子どもが安全に暮らせる環境づくり
		3	災害を想定した体制づくり
Ⅶ	快適に子育てができるまち	1	男女共同参画の推進
		2	都市環境・居住環境の整備等

●横断的取組「子どもの貧困対策」と重点施策

本プランは、子どもの貧困対策を横断的取組とし、4つの重点施策を以下のとおり定めています。
本評価の中では、実施事業・取組がどの基本目標に紐づいているか示すために、重点施策の略称で記載しています。

例) 経済的支援・・・『経済』

横断的取組	重点施策		略称
子どもの貧困対策	1	教育の支援	教育
	2	生活の支援	生活
	3	保護者の就労の支援	就労
	4	経済的支援	経済

2 総評

(1) アウトカム指標

基本目標Ⅰ 人と人がつながり、みんなで子どもたちを育むまち					
No.	アウトカム指標	指標の説明	直近値 R5(2023)年度	計画策定時 H30(2018)年度	達成目標 R6(2024)年度
1	合計特殊出生率	安心して出産できる状態を示す指標として、「15～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」	1.25 (※2022年)	1.47	1.48
2	待機児童数	充実した教育・保育環境を示す指標として、4月1日時点の「教育・保育施設の利用申込みをしているが、利用できていない人数」	0人 (※2024.4.1時点)	45人	0人
3	乳児家庭全戸訪問実施率	周囲からサポートを受けている状態を示す指標として、「育児不安の軽減等を目的として赤ちゃんがいる家庭を看護師等が訪問する事業の実施率」	99.8%	92.3%	96.0%

基本目標Ⅱ 子どもたちの笑顔があふれ、未来への夢がふくらむまち					
No.	アウトカム指標	指標の説明	直近値 R5(2023)年度	計画策定時 H30(2018)年度	達成目標 R6(2024)年度
1	登下校中の事故件数	子どもたちが地域で安心して元気に遊ぶことができる状態を示す指標として、登下校中の事故件数	23件	20件	0件
2	「自分にはよいところがある」と思う児童・生徒の割合	子どもたちが学校や地域において夢中になれるものを見つけることができる状態を示す指標として、「全国学力・学習状況調査」にある「自分にはよいところがある」と思う児童・生徒の割合	(小学生) 市83.5% 国84.1% (中学生) 市83.4% 国83.3%	(小学生) 80.5% (中学生) 76.5%	全国学力・学習状況調査の全国平均を上回る
3	放課後児童クラブ等のエリア充足率	子どもたちが安全に過ごせる居場所が整備されている状態を示す指標として、放課後児童クラブ等の整備率	98.0%	81.5%	100.0%
4	スクールカウンセラーの全小学校及び義務教育学校前期課程への配置率	子どもたちが健全にのびのびと育つことができる状況を示す指標として、市立全小学校及び義務教育学校前期課程への市スクールカウンセラーの配置率	100.0%	100.0%	100.0%
5	通学路の安全点検箇所数	子どもたちが地域で安心して元気に遊ぶことができる状態を示す指標として、通学路の安全点検を実施した延べ箇所数	31箇所	77箇所	要望箇所の全点検

基本目標Ⅲ 一人ひとりの個性を伸ばし、すべての子どもが輝くまち

No.	アウトカム 指標	指標の説明	直近値 R5(2023)年度	計画策定時 H30(2018)年度	達成目標 R6(2024)年度
1	全国学力・学習状況調査結果	子どもたちの個性を伸ばす質の高い教育環境が整っている状態を示す指標として、「全国学力・学習状況調査」の結果	※正答率 (小学校) 〔国語〕 市67% 国 67.7% 〔算数〕 市60% 国 63.4% (中学校) 〔国語〕 市59% 国 58.1% 〔数学〕 市51% 国 52.5%	※点数 (小学校合算) 〔国語〕 126 〔算数〕 114 (中学校合算) 〔国語〕 138 〔数学〕 108	全国学力・学習状況調査の全国平均を上回る
2	「将来の夢や目標を持っている」児童・生徒の割合	子どもたちが興味あることを自ら学び伸ばすことができる状態を示す指標として、「全国学力・学習状況調査」にある「将来の夢や目標を持っている」と思う児童・生徒の割合	(小学生) 市83.3% 国82.4% (中学生) 市68.7% 国66.3%	(小学生) 85.50% (中学生) 73.60%	全国学力・学習状況調査の全国平均を上回る
3	児童・生徒への学校図書貸出冊数	子どもたちが興味あることを自ら学び伸ばすことができる状態を示す指標として、児童・生徒1人当たりの本の貸出冊数	52冊	67冊	77冊
4	高等教育機関や地域人材による専門的教育参加者数	関係機関との連携による高度な教育環境が整っている状態を示す指標として、「地域学校協働活動推進事業」(※)への参加者数と「心のハーモニー音楽事業」のうち、大学との連携事業への参加者数 ※「地域を活かした教育環境パワーアップ事業」より事業名変更	協働活動事業 実績52,949人 予定33,000人 ハーモニー連携 0人 ※計画値未設定	(パワーアップ事業) 33,263人 (ハーモニー連携) 56人	計画値を上回る

基本目標Ⅳ 子どもたちが学びたいことを楽しく学び、地域で活躍するまち

No.	アウトカム指標	指標の説明	直近値 R5(2023)年度	計画策定時 H30(2018)年度	達成目標 R6(2024)年度
1	「地域学校協働活動推進事業」(※)の参加者数	子どもたちが地域への愛着や一体感を感じることができる状態を示す指標として、「地域学校協働活動推進事業」への参加者数	実績 52,949人 予定 33,000人	33,263人	計画値を上回る
2	文化・歴史的施設見学者数	子どもたちが地域への愛着や一体感を感じることができる状態を示す指標として、文化・歴史的施設を見学した人数	実績 2,636人 予定 3,000人	5,506人	小学4年生児童の参加率 100%
3	市民一人あたりの図書貸出冊数	地域の産業、生活・文化的環境、歴史などについて学べる状態を示す指標として、学習の場としての図書館利用度	3.4冊	3.7冊	5.0冊

基本目標Ⅴ 誰もが健康で生きいきと暮らせるまち

No.	アウトカム指標	指標の説明	直近値 R5(2023)年度	計画策定時 H30(2018)年度	達成目標 R6(2024)年度
1	年齢別肥満傾向児の出現率が全国の割合を上回る男女別の学年数	望ましい食習慣が定着している状態を示す指標として、小学校及び義務教育学校1年生から中学校3年生及び義務教育学校9年生まで男女別の学年のうち、肥満傾向児出現率が全国平均を上回っている学年数	(男子学年) 9学年中9学年 (女子学年) 9学年中9学年	(男子学年) 9学年中9学年 (女子学年) 9学年中9学年	(男子学年) 9学年中4学年 (女子学年) 9学年中4学年

基本目標Ⅵ 子どもたちが安心を実感できるまち

No.	アウトカム指標	指標の説明	直近値 R5(2023)年度	計画策定時 H30(2018)年度	達成目標 R6(2024)年度
1	児童生徒の交通事故件数	子どもが巻き込まれる事故が減少した状態を示す指標として、市内で1年間に発生した「児童・生徒が交通事故に遭った件数」	51件	48件	0件
2	セーフコミュニティの認知度	地域社会全体での安全・安心意識の共有が図られている状態を示す指標として、セーフコミュニティの認知度	43.2% (※2022年)	42.4%	45.0%

基本目標Ⅶ 快適に子育てができるまち

No.	アウトカム 指標	指標の説明	直近値 R5(2023)年度	計画策定時 H30(2018)年度	達成目標 R6(2024)年度
1	20代～40代の 女性の就業割合	家庭や職場における男女共同参画が推進されている状態を示す指標として、子育て世代にあたる20代～40代の女性が就業している割合	72.9% (※2020年)	71.9%	80.0%
2	公園トイレの UD対応率	都市環境が整備された状態を示す指標として、公園に設置しているトイレがユニバーサルデザイン化された割合	87.9%	73.1%	91.7%

横断的取組「子どもの貧困対策」

単位：％

指標		市の直近値	市の値 ※計画策定時点	国の値 ※計画策定時点
生活保護世帯に属する子どもの高等学校等進学率		92.3 (R6.4.1現在)	90.9 (H31.4.1現在)	93.7 (H30.4.1現在)
生活保護世帯に属する子どもの高等学校等中退率		4.1 (R6.4.1現在)	2.1 (H31.4.1現在)	4.1 (H30.4.1現在)
生活保護世帯に属する子どもの大学等進学率		10.0 (R6.4.1現在)	35.3 (H31.4.1現在)	36.0 (H30.4.1現在)
ひとり親家庭の子どもの就園率（保育施設・幼稚園等）		74.0 (R3.8.31現在)	79.2 (R元.8.31現在)	81.7 (H28.11.1現在)
スクールソーシャルワーカーによる対応実績のある学校の割合	小学校	43.1 (R5年度)	54.7 (H30年度)	50.9 (H30年度)
	中学校	63.0 (R5年度)	82.1 (H30年度)	58.4 (H30年度)
スクールカウンセラーの配置率	小学校	100.0 (R5年度)	92.8 (H30年度)	67.6 (H30年度)
	中学校	100.0 (R5年度)	100.0 (H30年度)	89.0 (H30年度)
就学援助対象者率		12.21 (R5年度)	11.75 (H28年度)	15.23 (H28年度)
ひとり親家庭の親の就業率	母子世帯	91.1 (R5.8.31現在)	87.5 (R元.8.31現在)	80.8 (H27年)
	父子世帯	98.0 (R5.8.31現在)	88.3 (R元.8.31現在)	88.1 (H27年)
ひとり親家庭の正規の職員・従業員の割合	母子世帯	44.7 (R5.8.31現在)	43.2 (R元.8.31現在)	44.4 (H27年)
	父子世帯	70.0 (R5.8.31現在)	57.1 (R元.8.31現在)	69.4 (H27年)
ひとり親家庭のうち養育費についての取決めをしている割合	母子世帯	54.3 (R3.8.31現在)	42.6 (R元.8.31現在)	42.9 (H28年度)
	父子世帯	31.9 (R3.8.31現在)	20.8 (R元.8.31現在)	20.8 (H28年度)
ひとり親家庭で養育費を受け取っていない子どもの割合	母子世帯	66.0 (R3.8.31現在)	79.8 (R元.8.31現在)	69.8 (H28年度)
	父子世帯	85.1 (R3.8.31現在)	93.5 (R元.8.31現在)	90.2 (H28年度)

(2) 量の見込み及び確保方策

計画中に記載した量の見込み及び確保方策について、令和5年度の実績をお示しします。

●教育・保育

2024.3.31時点、単位：人

区分	1号	2号 教育利用	2号 保育利用	3号 0歳児	3号 1,2歳児
量の見込み	2,609	2,164	2,778	425	2,033
実績	1,723	1,780	3,299	367	2,172
確保方策	2,630	2,170	2,936	538	2,130
定員	5,265		3,157	595	2,090

●地域子ども・子育て支援事業

事業	単位	量の見込み	確保方策	実績
利用者支援事業 基本型・特定型	(箇所)	5	5	5
利用者支援事業 母子保健型	(箇所)	4	4	5
延長保育事業	(人)	1,685	1,700	1,446
実費徴収に伴う補足給付を行う事業 日用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入等	(人)	20	20	7
実費徴収に伴う補足給付を行う事業 新制度に移行していない幼稚園の副食費相当分	(人)	1,461	1,461	779
多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業	(箇所)	0	0	2
放課後児童健全育成事業	(人)	4,128	4,090	4,636
子育て短期支援事業(ショートステイ)	(人日)	175	175	145
乳児家庭全戸訪問事業	(人)	2,222	2,277	1,912
養育支援訪問事業	(件)	230	230	447
地域子育て支援拠点事業	(人日)	129,448	5	81,982
一時預かり事業 幼稚園	(人日)	280,367	280,380	273,493
一時預かり事業 その他	(人日)	16,120	16,140	11,100
病児に対する保育事業	(人日)	3,866	3,880	2,403
ファミリー・サポート・センター事業	(活動件数)	3,198	3,300	1,558
妊婦健康診査	(人回)	28,668	28,668	22,263

3 実施計画事業の各指標と評価方法

(1) 対象事業等について

実施計画事業は「対象事業」と「対象取組」の2つで構成されます。「対象事業」については成果を定量的に評価し、「対象取組」については事業実績を集約しました（p.45以降に掲載）。

対象事業・・・ 69件

※「まちづくり基本指針実施計画」に紐づけされている事務事業で、市の行政評価対象です。

対象取組・・・ 113件

※上記以外の事務事業です。

(2) 各種指標について

実施事業の評価には、次の3つの指標をもちいます。

活動指標	行政の活動によって提供された「モノ」や「サービス」の量の結果を示す指標
成果指標	事業により結果として市民にどのような便益（成果）がもたらされたのかを示す指標
事務事業評価	郡山市では、施策を構成する事業単位で評価する事務事業評価を行っており、事業活動や成果などの指標に客観的数値を用いながら、現状分析を行うことによって、方向性を判断しつつ、業務の改善・提案に結びつけていく。

(3) 評価方法について

活動指標・成果指標については、計画値に対する実績値の達成度を4段階で評価しました。

活動指標・成果指標							
4	75%以上達成	3	50%以上75%未満	2	25%以上50%未満	1	25%未満

事務事業評価については、活動指標、成果指標、規模・方法の妥当性、公平性、効率性の観点から本市が実施した行政評価の結果に基づいています。

事務事業評価	拡充	これまでの事業進捗は概ね計画どおり進んでおり、今後、さらに事業規模を拡大し、積極的な推進を図る事業
	改善	これまでの事業進捗に課題があり、拡充や縮小などの事業改善が必要と思われる事業
	継続	計画どおりに事業が推進されており、引き続き、年次計画に基づき、同様の手法、規模で継続して実施する事業
	統合	類似事業との統合により、事業の効率化を図る。
	完了	事業の目的を達成したことや新たな制度に移行することにより完了する事業
	廃止	社会情勢の変化等により事業の役割を完了する事業 代替事業があり、事業ニーズも減少傾向にあると判断できる事業
	経常事業	マネジメントサイクルによらず、経常的に実施する事業

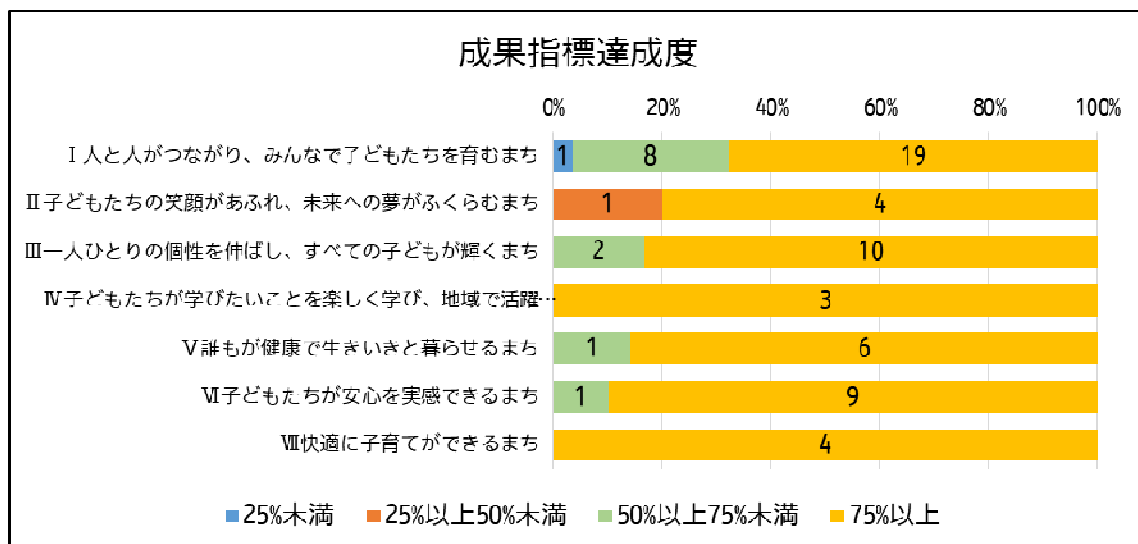
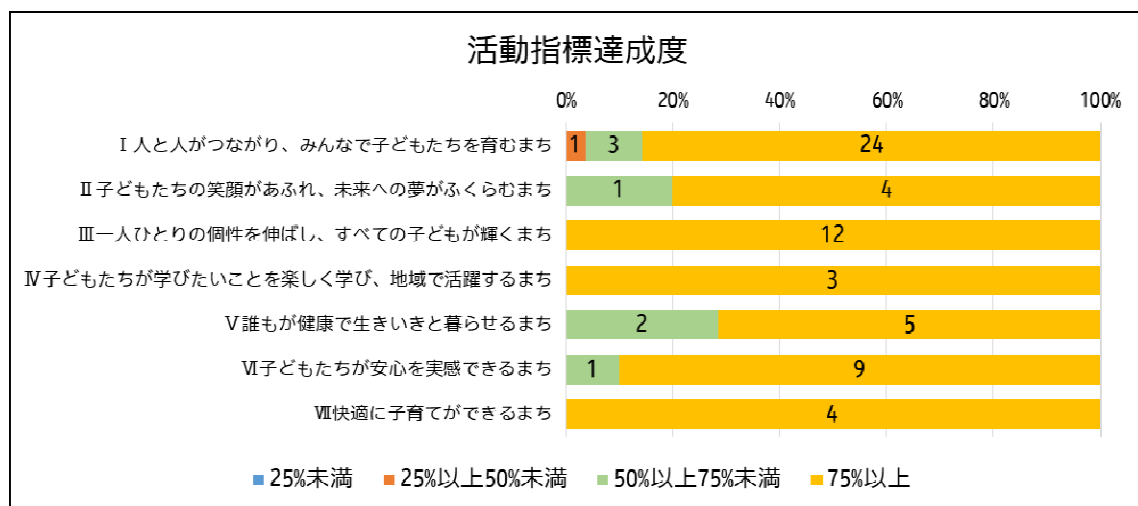
4 評価詳細

(1) 指標達成度

●基本目標別達成度一覧

(対象事業数)

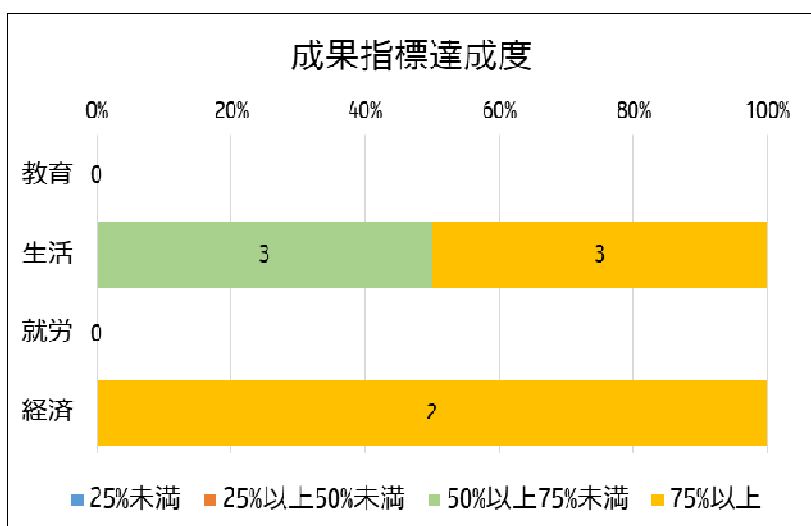
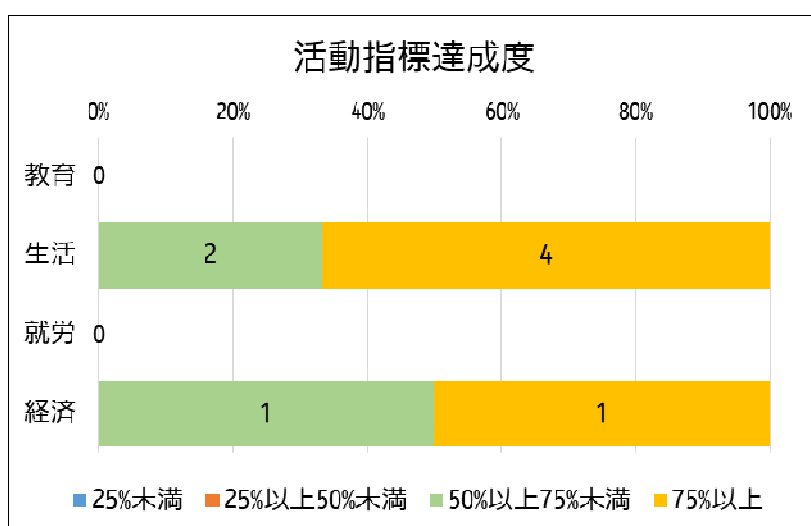
基本目標	活動指標					成果指標					事務事業評価						
	1 25%未満	2 25%-50%	3 50%-75%	4 75%以上	活動に至っていない	1 25%未満	2 25%-50%	3 50%-75%	4 75%以上	成果に至っていない	拡充	改善	継続	統合	完了	廃止	経常事業
I		1	3	24		1		8	19				26				2
II			1	4			1		4				4	1			
III				12				2	10				11				1
IV				3					3				3				
V			2	5				1	6				6				1
VI			1	9				1	9				10				
VII				4					4				4				
合計	0	1	7	61	0	1	1	12	55	0	0	0	64	1	0	0	4



●「子どもの貧困対策」重点施策別達成度

(対象事業数)

重点 施策	活動指標					成果指標					事務事業評価						
	1 25% 未満	2 25%- 50%	3 50%- 75%	4 75% 以上	活動 に 至っ てい ない	1 25% 未満	2 25%- 50%	3 50%- 75%	4 75% 以上	成果 に 至っ てい ない	拡充	改善	継続	統合	完了	廃止	経常 事業
教育																	
生活			2	4				3	3				6				
就労																	
経済			1	1					2				1				1
合計	0	0	3	5	0	0	0	3	5	0	0	0	7	0	0	0	1



(2) 評価一覧

基本目標Ⅰ 人と人がつながり、みんなで子どもたちを育む町

【対象事業】

基本 目標	施策 方向	事業名	事業概要	活動 達成 度	目的 達成 度	評価
基本目標Ⅰ 人と人がつながり、みんなで子どもたちを育む町						
施策の方向（１）子育て世帯のニーズに応じた保育サービスの充実						
	1	新規参入事業者巡回支援事業	新規に認可保育所等の運営に参入した事業者を巡回し、運営等に関する助言や提言、相談等の支援を行います。	4	3	継続
	2	保育所ＤＸ推進事業	保育業務のＤＸ推進により、保育士の負担を軽減するとともに、より安全な保育環境を整備します。また、保護者の利便性の向上を図ります。	4	3	経常事業
	3	医療的ケア児保育支援事業	保育所等に看護師等を配置し、保育の認定を受けた医療的ケア児（日常生活を営むために医療を必要とする状態にある児童）の保育を行います。	2	1	継続
	4	一時預かり事業	急な用事や育児負担の軽減など、子育て家庭の様々なニーズに合せて、保育所及びニコニコこども館、幼稚園等における一時預かりの保育を実施します。	4	3	継続
	5	病児・病後児保育事業	就労環境の整備と保護者負担の軽減を図るため、病気中で保育所等に通所できない小学校６年生までの児童の一時預りを実施します。	4	3	継続
	6	保育所等児童カウンセリング事業	臨床心理士が助言と指導を行なうことによって、発達障がい児等の保護者や保育士の悩みや不安の解消を図り、児童の健やかな発達を促します。	4	4	継続
	7	認可外保育施設支援事業	認可外保育施設入所児童の保育環境充実のため、絵本配布を行います。事業所内保育事業を行う認可外保育施設を対象に、児童の運動機能強化を図るため、屋内遊具等を譲与します。	4	4	継続
	8	保育士・保育所支援センター事業	保育士等の保育人材を安定的に確保するため、潜在保育士の掘り起こしや就労相談、再就職支援研修会、保育人材確保に係る補助事業を実施するとともに、保育の質の向上に必要な施策に取り組みます。	4	4	継続

基本目標Ⅰ 人と人がつながり、みんなで子どもたちを育む町

【対象事業】

基本目標	施策方向	事業名	事業概要	活動達成度	目的達成度	評価
	施策の方向（２）地域における子育て支援の充実					
	1	子育て世代包括支援センター事業	妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を行うため、専門のコーディネーターを配置し、妊産婦及び乳幼児の健康の保持増進に関する包括的な支援を行います。	4	4	継続
	2	妊娠・出産包括支援事業	妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を行うため、各種教室、訪問指導、郡山市ベビーファースト給付金事業等を実施します。 ●多胎妊産婦等サポーター等事業を開始 ●妊婦への栄養指導及び葉酸サプリメントの配布を開始	4	4	継続
	3	協働のまちづくり推進事業	「第二次郡山市協働推進基本計画」に基づく施策として、市民活動サポートセンターの運営、市民活動団体への活動費補助、市民活動団体等の表彰など、協働に関わる人材育成や支援を行い、協働のまちづくりを推進します。	4	3	継続
	4	子育て環境整備促進（ベビーファースト）事業	【ウェルカム赤ちゃん事業】新生児に記念品を贈ります。（記念品在庫が無くなり次第終了） 【赤ちゃんニコニコステーション事業】授乳やおむつ替えができる施設・キッズスペースがある施設の情報提供を行い、外出しやすい環境づくりに努めます。【ベビーファースト環境整備・活動支援事業】おむつ交換台等の整備や子育てイベント実施等に係る経費を支援し、地域ぐるみで子どもを育むまちを実現します。【ふくしまイクメン事業普及啓発事業】県が行う男性の育児参画事業（講座、動画配信等）について、市民へ普及啓発を行い、男性の育児参画を推進します。 ●ベビーファースト環境整備・活動支援事業の補助金交付対象事業者数を増やす	4	4	継続
	5	ファミリーサポートセンター事業	地域における子育てサポート体制の整備を図るため、地域のネットワークの充実を図りながら取り組み、会員同士の相互援助活動を進めます。	4	4	継続
	6	こども総合支援センター「ニコニコこども館」事業	「ニコニコこども館」において、子育ての相談、親子のふれあい、親同士子ども同士の交流を図るため、様々な事業を実施し、総合的な子育て支援を図ります。	4	4	継続

基本目標Ⅰ 人と人がつながり、みんなで子どもたちを育む町

【対象事業】

基本目標	施策方向	事業名	事業概要	活動達成度	目的達成度	評価
		7 保育所地域ふれあい事業	地域住民との交流や地域文化の伝承活動等として地域に開かれた保育所運営を図ります。	3	4	継続
		8 幼保小連携推進事業	幼児の生活や発達の連続性を踏まえ、就学前後の円滑な接続を図るため、幼稚園・保育所・保育園・認定こども園・小学校の連携強化を推進します。	4	4	継続
	施策の方向（４）子どもや妊産婦の健康の確保					
		1 長期避難者等支援事業	東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故によって本市に避難された方々が、各々の故郷に帰還できる日まで、行政サービスの提供等の支援を行うとともに、本市から自主避難している方々の帰還・自立支援の促進を図ります。	4	4	継続
		2 母子保健推進活動事業	安心して子どもを育てることができる環境をつくるため、母子保健法に基づく教室の開催や相談事業、子育て支援アプリ事業等を実施します。	4	4	継続
		3 妊産婦健康診査事業	妊産婦の健康保持増進を図るため、妊産婦健康診査の助成を行い、より安全に妊娠・出産に取り組める環境を整備します。また新生児聴覚検査の費用の一部を助成します。	4	4	継続
		4 幼児肥満予防対策事業	幼児期の肥満を予防するため、1歳6か月・3歳児健診等の機会を通じて正しい食習慣についての知識の普及啓発を図るとともに個別での相談を実施します。	4	4	継続
		5 幼児歯科保健事業	1歳6か月児健診や3歳児健診において、むし歯有病者率が高い現状にあるため、幼児期のむし歯予防に向けた各種事業を行います。	4	4	継続
		6 養育支援訪問事業	妊娠期から出産後間もない期間の家事や育児を支援する「産前・産後ヘルパー派遣事業」と、子育てに不安や問題を抱える家庭に助産師等を派遣する「育児家庭訪問事業」を実施します。 ●父子家庭や養育者世帯なども対象	3	3	継続

基本目標Ⅰ 人と人がつながり、みんなで子どもたちを育む町

【対象事業】

基本 目標	施策 方向	事業名	事業概要	活動 達成 度	目的 達成 度	評価
		7 産後ケア事業	産後も安心して子育てができる支援体制を確保するため、産後ケア事業（ショートステイ・デイケア・訪問ケア）を実施して、母子の心身のケアや育児のサポート等を行います。 ●訪問ケアを開始 ●利用料（自己負担分）の減免を開始 ●里帰り出産後のケアを開始	4	4	継続
		8 こども医療助成事業	平成24年10月に対象年齢を18歳まで引き上げて以降、出生時から18歳までの児童にかかる医療費の自己負担額を全額助成する充実した子育て支援事業として実施しています。	4	4	経常事業
	施策の方向（5）思春期の保健対策					
		1 母子健康教育事業	生徒自らが、心身の健康に関心を持ち、より良い将来を生きるため、健康の維持・向上に取り組めるよう健康教育の推進と次世代の健康を支える社会の実現を目指すために実施します。	4	4	継続
	施策の方向（6）児童虐待の防止					
		1 子育て短期支援事業	保護者の仕事や疾病等のため、家庭で子どもを養育することが一時的に困難となった場合に、施設等で養育・保護を行います。 ●新たな事業者や里親への委託を開始	3	3	継続
		2 児童虐待防止対策事業	地域で子どもを見守るネットワークである、要保護児童対策地域協議会の構成機関と連携し、児童虐待の防止・早期発見のための啓発活動や、要支援家庭・ヤングケアラー家庭に対する家事支援等を実施します。 ●子育て世帯訪問支援事業（家事・育児に不安や課題を持つ家庭及びヤングケアラーがいる家庭へのヘルパー派遣）	4	3	継続
	施策の方向（7）災害時における安全で安心な保育の確保					
		1 防災啓発事業	防災ハンドブックの活用等により、防災知識の普及啓発を図るとともに、全市一斉の防災訓練を実施し、防災意識の高揚と災害対応能力の向上を図ります。また、きらめき出前講座等を通して、子どもをはじめとする幅広い世代への防災啓発の充実を図ります。	4	4	継続

基本目標Ⅱ 子どもたちの笑顔があふれ、未来への夢がふくらむまち

【対象事業】

基本 目標	施策 方向	事業名	事業概要	活動 達成 度	目的 達成 度	評価
基本目標Ⅱ 子どもたちの笑顔があふれ、未来への夢がふくらむまち						
施策の方向（２）子どもたちが様々な体験をし交流できる機会の充実						
	1	家庭教育充実事業	保護者等が子どもたちの発達段階に応じた行動や考え方を理解し、子どもたちの健全な人格形成を図るため、家庭教育に関する学習会等を開催します。	3	2	継続
	2	ハタチのつどい開催事業	参加者を祝い、励ますとともに、地域社会の一員としての意識醸成を図ります。	4	4	継続
	3	勤労青少年ホーム事業	勤労青少年の余暇の有効活用と福祉の増進を図り、併せて雇用の促進へつなげる教養講座を開催します。	4	4	統合
施策の方向（３）子どもたちが健全に成長できる環境づくり						
	1	通学路等交通安全確保事業	「郡山市通学路交通安全プログラム」に基づき、道路管理者、警察、学校、地域の関係団体が合同で通学路の安全点検を行い、交通安全対策の継続的な強化を図ることにより、児童生徒を交通事故から守ります。	4	4	継続
	2	街頭補導活動事業	青少年の非行防止と健全な環境づくりのため、街頭補導活動や環境浄化活動等を行います。	4	4	継続

基本目標Ⅲ 一人ひとりの個性を伸ばし、すべての子どもが輝くまち

【対象事業】

基本目標	施策方向	事業名	事業概要	活動達成度	目的達成度	評価
基本目標Ⅲ 一人ひとりの個性を伸ばし、すべての子どもが輝くまち						
施策の方向（１）時代のニーズに応じた教育の推進と教員の指導力向上						
	1	心のハーモニー学校音楽振興事業	小中学校、高等学校の児童生徒の音楽性の向上や豊かな感性の育成等を図るため、学校間の交流を行うとともに、音楽指導者の指導力向上を図ります。	4	4	継続
	2	教育内容・方法の充実事業（郷土を学ぶ体験学習事業）	郷土の歴史や文化を学ぶ体験学習や、資料の活用を通して、郷土愛を醸成するとともに、先人の培った文化を理解し、尊重する心を育みます。	4	4	継続
	3	新聞活用事業	1人1台整備されたタブレット端末を活用し、児童生徒がデジタル新聞をいつでも手軽に閲覧できる環境を整えることにより、読解力や課題解決力の向上を目指すとともに、高度情報化社会を生き抜くための情報活用能力の育成を図ります。	4	4	経常事業
	4	教育のDX推進事業	児童生徒の情報活用能力等の資質・能力の育成とその基盤となる教職員のICT活用指導力の向上をめざし、よりよいネットワーク環境や使いやすいシステムの構築、コンテンツ等の充実を含めたパソコンやタブレット端末の利用環境の整備に努めます。	4	4	継続
	5	教育研修事業（教職員スキルアップ事業）	新学習指導要領や今日的な課題に対応する研修講座を実施し、教科等における専門的知識を培うとともに、児童生徒理解を深め、専門職としての実践的指導力及び教職員としての資質能力を高めるための研修を行います。こおりやま広域圏内市町村の教職員や私立学校の教職員が参加できる講座もあります。学校の課題解決や教職員の資質向上のために、各学校に研修旅費、図書購入費を配当し、校内研修の一層の充実を図ります。	4	4	継続
	6	教師塾・授業づくりサポート事業	教員や学校の課題に応じ、授業や学級経営等の指導力向上を図るため、指導・助言を行います。	4	4	継続

基本目標Ⅲ 一人ひとりの個性を伸ばし、すべての子どもが輝くまち

【対象事業】

基本目標	施策方向	事業名	事業概要	活動達成度	目的達成度	評価
	施策の方向（２）学校へのニーズに応じたサポート体制の充実					
	1	スーパーティーチャー（教科専門員）派遣事業	専門的な知識や技術を持ったスーパーティーチャー（教科専門員）を教科に精通した教員のいない小中学校に派遣し、学習指導の充実を図ります。	4	4	継続
	2	小中学校特別支援教育派遣事業	小中学校において支援を要する児童生徒の学校生活を支援し、学習指導体制の充実を図ります。 ●支援員採用者数の増員	4	4	継続
	3	あんしん給食・食育推進元気アップ事業	県費学校栄養職員を配置できない学校について、学校管理課に配置する市費栄養士が食物アレルギー対応・食育事業を行います。	4	3	継続
	施策の方向（４）子どもたちの心と体の健全な成長					
	1	小中学生の体づくり推進事業	児童生徒の体力・運動能力を継続的に把握し、学校の教育活動全体を通して、児童生徒一人ひとりの体力向上につなげます。	4	3	継続
	2	適応指導事業	子どもたちの様々な悩みや問題行動に対して、教育相談体制を充実させるとともに、直接体験の機会を提供するなど総合的な支援を行います。	4	4	継続
	3	スクールカウンセラー配置事業	いじめや不登校等の課題や児童生徒の悩み等の解決のため、スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカー、スーパーバイザーを配置するとともに、専門性を高めるための研修を行います。スクールカウンセラーの配置については、学校規模や現場のニーズ等に応じて、担当する学校や1日の勤務時間等の見直しを図ります。	4	4	継続

基本目標Ⅳ 子どもたちが学びたいことを楽しく学び、地域で活躍するまち

【対象事業】

基本 目標	施策 方向	事業名	事業概要	活動 達成 度	目的 達成 度	評価
基本目標Ⅳ 子どもたちが学びたいことを楽しく学び、地域で活躍するまち						
施策の方向（１）家庭や子どもたちと地域住民との交流の促進						
	1	地域学校協働活動 推進事業	27中学校区を基本として配置している地域コーディネーター等の下、多くの地域住民の参画により、地域学校協働活動を展開します。内容は、放課後等の体験活動や夏休みサマースクールなどの「地域未来塾」や、本の読み聞かせ活動や登下校の見守りなどの「教職員の働き方改革」を実施します。	4	4	継続
	2	家庭教育ふれあい 事業	少子化・核家族化等で孤立しがちな親子の居場所づくりと子育ての不安解消を図るための情報提供を行うとともに、子育てサポーターの養成を行います。また、中央公民館託児室を始め、各公民館のスペースを子育て中の親子に開放することにより、地域住民とのふれあいの場を提供します。	4	4	継続
施策の方向（２）子どもたちの読書環境の整備						
	1	子ども読書活動推 進事業	第四次郡山市子ども読書活動推進計画の基本方針である「子どもの読書に親しむ機会の提供と環境の整備・充実」、「家庭・地域・学校における連携の推進」、「子どもの読書活動を支える人材の育成と啓発」をし、子どもの健やかな成長を図るため、年齢別おはなし会や「おすすめする本」の作成等を実施します。また、こおりやま広域連携中枢都市圏の住民等に対して、相互利用等サービスを行うほか、視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律が公布・施行されたことに伴い、視覚障がい者等が利用しやすい電子書籍を併せて拡充します。	4	4	継続

基本目標Ⅴ 誰もが健康で生きいきと暮らせるまち

【対象事業】

基本目標	施策方向	事業名	事業概要	活動達成度	目的達成度	評価
基本目標Ⅴ 誰もが健康で生きいきと暮らせるまち						
施策の方向（１）障がい児等施策の充実						
	1	難聴児補聴器購入費等助成事業	身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度の難聴児が、言語の獲得やコミュニケーション能力の向上を図ることができるよう、補聴器購入等費用の一部を助成します。	3	4	継続
施策の方向（２）正しい知識の普及及び医療体制の充実						
	1	特定感染症検査等対策事業	性感染症のまん延防止を図るため、市民向けの正しい知識の普及啓発や、ＨＩＶ・梅毒抗体検査、健康相談及び肝炎ウイルス検査によるウイルス性肝炎の早期発見・早期治療及び重症化予防を図る。また、胎児の先天性風しん症候群の発症を防止する風しんワクチンの接種を効果的に行うため、抗体検査を実施します。	3	3	継続
	2	任意予防接種事業	感染症の発生及びまん延を予防するため、おたふくかぜ、成人の風しんなどの任意予防接種について、市独自に接種費用の一部を助成します。	4	4	経常事業
施策の方向（３）食育の推進						
	1	食育推進事業	市民が「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践できるよう、市民へ食育の周知啓発を図るとともに、関係団体等と連携し食育を推進します。	4	4	継続
	2	特定歯科保健事業	当該事業は地区診断に基づき、平成28年度からむし歯有病率が高い2地区（西田・日和田）を選定しモデル事業として開始した。乳幼児から高齢期までを対象とする事業を実施し、3歳児のむし歯有病率が減少するなど成果を上げたことから、段階的に地区を拡大し実施している。しかし、市内にはむし歯有病率が高い地区が点在する課題があるため、令和3年度より対象を市内全域に拡大し、むし歯率の高い地域に介入することで市全体のむし歯状況の改善を目指す事業である。主に集団（幼稚園や小学校）に対するアプローチを行い、高齢期は関係所属と連携して実施している。	4	4	継続

基本目標Ⅴ 誰もが健康で生きいきと暮らせるまち

【対象事業】

基本目標	施策方向	事業名	事業概要	活動達成度	目的達成度	評価
		3 鯉6次産業化プロジェクト	全国市町村別第1位の生産量を誇る食用鯉を郡山ならではの食材として定着させると共に、新たな食文化の創造と地域の活性化を目指します。 ●百周年記念事業として、鯉に恋する郡山プロジェクトK0IK0Iマガジンの制作 ●鯉の学校給食を中学生にも拡充して実施	4	4	継続
		4 農業体験食育普及事業	市民が「食」に関心を持ち農業への理解を深めてもらうために、農業体験を実施します。また、農業者の高齢化や就農者の減少が進む中、農作業が集中する時期の栽培管理作業を補助する人材を育成します。	4	4	継続

基本目標Ⅵ 子どもたちが安心を実感できるまち

【対象事業】

基本目標	施策方向	事業名	事業概要	活動達成度	目的達成度	評価
基本目標Ⅵ 子どもたちが安心を実感できるまち						
施策の方向（１）セーフコミュニティの推進						
	1	交通安全活動事業	交通事故をなくすため、セーフコミュニティ活動を推進しながら、交通安全教室、市民大会等を実施するとともに、交通安全活動団体の活動を支援する。また、高齢者の運転免許証の自主返納を促し、高齢運転者が原因となる交通事故の防止を図ります。 ●統合型GISに県警本部データを落とし込んだ交通事故マップの作成及び活用	4	4	継続
	2	郡山市防犯まちづくり推進事業	「けがや事故は、原因を究明することで予防することができる」というセーフコミュニティの理念のもと、犯罪防止に対する意識の啓発を行い、市、市民、事業者等が協働して、安全・安心なまちづくりを進めます。	4	3	継続
	3	セーフコミュニティ推進事業	「けがや事故は、原因を究明することで予防できる」というセーフコミュニティの理念のもと、データをもとに地域の実状を分析し、市、市民、関係団体等が協働し、安全で安心なまちづくりを推進します。また、庁内の推進体制の充実を図り、全庁横断的なセーフコミュニティ活動を推進します。さらに、企業との連携や対策委員会間の連携、SNSによる情報発信等、再認証後の活動や啓発の充実を図ります。	4	4	継続
施策の方向（２）子どもが安全に暮らせる環境づくり						
	1	通学路安全対策事業（道路建設課）	登下校中の児童を巻き込む、悲惨な交通事故が全国で多発したことを受け、対策工事等により通学路における安全対策の継続的な強化を図ります。	4	4	継続
	2	交通安全施設整備事業	市民が安心して暮らせる生活環境の実現のため、交通安全施設（カーブミラー等）の整備を実施します。	4	4	継続

基本目標Ⅵ 子どもたちが安心を実感できるまち

【対象事業】

基本目標	施策方向	事業名	事業概要	活動達成度	目的達成度	評価
		3 通学路安全対策事業（道路維持課）	登下校中の児童を巻き込む、悲惨な交通事故が全国で多発したことを受け、対策工事等により通学路における安全対策の継続的な強化を図ります。 ○緊急合同点検・セーフコミュニティ再認証を踏まえた更なる安全対策の実施	4	4	継続
		4 避難案内看板設置事業	水害の迅速な避難誘導のため避難案内看板の設置を進めます。	4	4	継続
		5 浸水対策推進事業	浸水被害の軽減を図り、安全・安心に生活できるまちづくりを目指し、総合的な浸水対策の推進を図ります。	4	4	継続
	施策の方向（３）災害を想定した体制づくり					
		1 地域防災充実事業	災害から市民の生命、身体及び財産を守るため、防災会議を開催するとともに、防災計画の改訂や避難所表示板の設置、「わが家の防災ハンドブック」の配布など各種防災啓発事業を行います。	3	4	継続
		2 防災情報発信事業	災害による被害の未然防止・拡大防止を図るため、多様なメディアを活用し、災害時の情報を市民や関係機関へ迅速に提供する情報発信体制を整備します。	4	4	継続

基本目標Ⅶ 快適に子育てができるまち

【対象事業】

基本 目標	施策 方向	事業名	事業概要	活動 達成 度	目的 達成 度	評価
基本目標Ⅶ 快適に子育てができるまち						
施策の方向（１）男女共同参画の推進						
	1	人権啓発活動推進事業	お互いを認め合い、すべての市民の人権が尊重され、守られる社会づくりを推進するため、人権擁護思想の普及を目指します。	4	4	継続
	2	男女共同参画推進事業	市民一人ひとりが男女共同参画に対する理解を深めるために学習機会の充実を図るとともに、啓発活動や情報提供を行い、家庭や学校、地域、職場等において、市、市民、事業者が一体となって取り組み、「男女共同参画のまち 郡山」の実現を目指します。	4	4	継続
	3	ユニバーサルデザイン推進事業	UD社会の実現のため、「第二次こおりやまユニバーサルデザイン推進指針」に基づき、市民、市民活動団体、事業者及び行政が協働でユニバーサルデザインの推進を図ります。	4	4	継続
	4	水辺空間整備事業	河川環境に配慮した、水辺空間を創出するため、河川愛護団体や町内会等の地域住民と一体となり環境整備を行います。	4	4	継続

【対象事業】再掲

基本 目標	施策 方向	事業名	事業概要	活動 達成 度	目的 達成 度	評価
基本目標Ⅰ 人と人がつながり、みんなで子どもたちを育む町						
施策の方向（２）地域における子育て支援の充実						
	1	子育て世代包括支援センター事業 【生活】	妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を行うため、専門のコーディネーターを配置し、妊産婦及び乳幼児の健康の保持増進に関する包括的な支援を行います。	4	4	継続
施策の方向（４）子どもや妊産婦の健康の確保						
	6	養育支援訪問事業 【生活】	妊娠期から出産後間もない期間の家事や育児を支援する「産前・産後ヘルパー派遣事業」と、子育てに不安や問題を抱える家庭に助産師等を派遣する「育児家庭訪問事業」を実施します。 ●父子家庭や養育者世帯なども対象	3	3	継続
	8	こども医療助成事業 【経済】	平成２４年１０月に対象年齢を１８歳まで引き上げて以降、出生時から１８歳までの児童にかかる医療費の自己負担額を全額助成する充実した子育て支援事業として実施しています。	4	4	経常事業
施策の方向（６）児童虐待の防止						
	1	子育て短期支援事業 【生活】	保護者の仕事や疾病等のため、家庭で子どもを養育することが一時的に困難となった場合に、施設等で養育・保護を行います。 ●新たな事業者や里親への委託を開始	3	3	継続
	2	児童虐待防止対策事業 【生活】	地域で子どもを見守るネットワークである、要保護児童対策地域協議会の構成機関と連携し、児童虐待の防止・早期発見のための啓発活動や、要支援家庭・ヤングケアラー家庭に対する家事支援等を実施します。 ●子育て世帯訪問支援事業（家事・育児に不安や課題を持つ家庭及びヤングケアラーがいる家庭へのヘルパー派遣）	4	3	継続

基本 目標	施策 方向	事業名	事業概要	活動 達成 度	目的 達成 度	評価
基本目標Ⅲ 一人ひとりの個性を伸ばし、すべての子どもが輝くまち						
	施策の方向（４）子どもたちの心と体の健全な成長					
	3	スクールカウンセラー配置事業 【生活】	いじめや不登校等の課題や児童生徒の悩み等の解決のため、スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカー、スーパーバイザーを配置するとともに、専門性を高めるための研修を行います。スクールカウンセラーの配置については、学校規模や現場のニーズ等に応じて、担当する学校や1日の勤務時間等の見直しを図ります。	4	4	継続
基本目標Ⅳ 子どもたちが学びたいことを楽しく学び、地域で活躍するまち						
	施策の方向（１）家庭や子どもたちと地域住民との交流の促進					
	2	家庭教育ふれあい事業 【生活】	少子化・核家族化等で孤立しがちな親子の居場所づくりと子育ての不安解消を図るための情報提供を行うとともに、子育てサポーターの養成を行います。また、中央公民館託児室を始め、各公民館のスペースを子育て中の親子に開放することにより、地域住民とのふれあいの場を提供します。	4	4	継続
基本目標Ⅴ 誰もが健康で生きいきと暮らせるまち						
	施策の方向（１）障がい児等施策の充実					
	1	難聴児補聴器購入費等助成事業 【経済】	身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度の難聴児が、言語の獲得やコミュニケーション能力の向上を図ることができるよう、補聴器購入等費用の一部を助成します。	3	4	継続

5 対象事業及び対象取組の評価の詳細

(1) 詳細の見方

○ 対象事業の記載例…市の行政評価による計画値と実績値をお示しします。

各分野に該当する事業かどうかを表しています。
該当する場合「○」が表示されています。
SC …「セーフコミュニティ」に関連する事業
連携…「こおりやま広域連携中枢都市圏」において連携する事業
貧困対策…「子どもの貧困対策」に該当する事業

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名	事業概要	担当課
						【ウェルカム赤ちゃん事業】新生児に記念品を贈ります。（記念品在庫が無くなり次第終了） 【赤ちゃんニコニコステーション】やおむつ替えができる施設・キッズがある施設の情報提供を行い、よい環境づくりに努めます。【ベビーファースト環境整備・活動支援事業】おむつ交換台等の整備や子育てイベント実施等に係る経費を支援し、地域ぐるみで子どもを育むまちを実現します。【ふくしまイクメン事業普及啓発事業】県が行う男性の育児参画事業（講座、動画配信等）について、市民へ普及啓発を行い、男性の育児参画を推進します。 ●ベビーファースト環境整備・活動支援事業の補助金交付対象事業者数を増やす	こども部 こども総務企画課
SDGsにおけるゴールとターゲットを掲載しています。 「対象取組」においても同じです。							
I-2	4.2				子育て環境整備促進（ベビーファースト）事業		

対象指標	活動指標	計画値	実績値	活動 達成度	成果指標	計画値	実績値	目的 達成度	事務事業評価
0歳児の人口 1,833人	記念品配付数	2,427個	2,004個	4	出生数	2,400人	1,907人	4	継続
	登録施設数（公共施設）	115施設	130施設		おむつ替え登録施設数（累計）	175施設	180施設		
	登録施設数（民間施設）	60施設	50施設		授乳室登録施設数（累計）	60施設	40施設		

○対象取組の記載例…実績をお示しします。

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名	事業概要	担当課
I-4	4.2				結婚新生活支援事業	少子化対策の推進を図るため、経済的な理由により婚姻に踏み切れない男女に対し、結婚に伴う新生活のスタートアップに係る費用（住居費、引越費用）について経済的支援を行います。	こども部 こども総務企画課
実績					【交付世帯数】 168世帯 【補助金額】 42,450千円		

(2) 対象事業一覧

【対象事業】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
I-1	4.2				新規参入事業者巡回支援事業			新規に認可保育所等の運営に参入した事業者を巡回し、運営等に関する助言や提言、相談等の支援を行います。			こども部 保育課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
新規参入施設数 3施設	特定教育・保育施設新規参入施設数			1施設	1施設	4	特定教育・保育施設巡回回数		12回	8回	3	継続	
	地域型保育施設新規参入施設数			2施設	2施設		地域型保育施設巡回回数		24回	8回			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
I-1	4.2	○			保育所DX推進事業			保育業務のDX推進により、保育士の負担を軽減するとともに、より安全な保育環境を整備します。また、保護者の利便性の向上を図ります。			こども部 保育課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
公立保育所数		保育業務支援システム導入施設数			25か所	25か所		事務軽減時間数		25,000時間	12,135時間		
25か所							4	保護者アプリダウンロード率		100%	99%	3	経常事業

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
I-1	4.2				医療的ケア児保育支援事業			保育所等に看護師等を配置し、保育の認定を受けた医療的ケア児（日常生活を営むために医療を必要とする状態にある児童）の保育を行います。			こども部 保育課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
保育認定を受けた医療的ケア児数 1人		実施施設数			3箇所	1箇所		利用人数		6人	1人		
							2					1	継続

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名		事業概要			担当課	
I-1	4.2		○		一時預かり事業		急な用事や育児負担の軽減など、子育て家庭の様々なニーズに合わせて、保育所及びニコニコこども館、幼稚園等における一時預かりの保育を実施します。			こども部 保育課	
対象指標		活動指標		計画値	実績値	活動達成度	成果指標	計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
就学前児童数 12,895人		一時預かり事業実施の施設数【一般型】		13箇所	10箇所		一時預かり事業の利用人数（のべ）	4,842人	2,961人		
		一時預かり事業実施の施設数【幼稚園Ⅱ型（補助金該当）		4箇所	4箇所	4	一時預かり事業の利用人数（のべ）	11,298人	8,139人	3	継続
							一時預かり事業の利用人数（のべ）	3,120人	1,911人		

(2) 対象事業一覧

【対象事業】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名		事業概要			担当課			
I-1	4.2		○		病児・病後児保育事業		就労環境の整備と保護者負担の軽減を図るため、病気中で保育所等に通所できない小学校6年生までの児童の一時預りを実施します。			こども部 保育課			
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
乳幼児から小学6年生まで		実施施設数			4箇所	4箇所		利用延人数		4,200人	2,403人		
28,814人							4					3	継続

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
I-1	4.2				保育所等児童カウンセリング事業			臨床心理士が助言と指導を行なうことによって、発達障がい児等の保護者や保育士の悩みや不安の解消を図り、児童の健やかな発達を促します。			こども部 保育課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
認可保育所等における3歳以上児童数(4月1日現在)		個別カウンセリング希望児童数			200人	244人		個別カウンセリング実施児童数		200人	181人		
7,338人		クラスカウンセリング希望施設数			58か所	34か所	4	個別カウンセリング実施児童のうち医療機関等を紹介した人数		40人	74人	4	継続
								クラスカウンセリング実施施設数		58か所	34か所		

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
I-1	4.2				認可外保育施設支援事業			認可外保育施設入所児童の保育環境充実のため、絵本配布を行います。事業所内保育事業を行う認可外保育施設を対象に、児童の運動機能強化を図るため、屋内遊具等を譲与します。			こども部 保育課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
認可外保育施設 44箇所		絵本配布施設数（認可外保育施設）			48箇所	39箇所	4	絵本配布満足度		100%	97.4%	4	継続
		屋内遊具等譲与施設数（事業所内保育事業を行う認可外保育施設）			26箇所	22箇所		屋内遊具等譲与満足度		100%	90.9%		

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要			担当課			
I-1	4.2				保育士・保育所支援センター事業	保育士等の保育人材を安定的に確保するため、潜在保育士の掘り起こしや就労相談、再就職支援研修会、保育人材確保に係る補助事業を実施するとともに、保育の質の向上に必要な施策に取り組みます。			こども部 保育課			
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標	計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
認可保育所・認可外保育施設数 128か所		相談・情報提供件数			500件	614件	4	マッチング件数	80件	77件	4	継続
		新規登録者数			50人	51人		補助件数	91件	104件		

(2) 対象事業一覧

【対象事業】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課	
I-2	3.1 3.2			生活	子育て世代包括支援センター事業			妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を行うため、専門のコーディネーターを配置し、妊産婦及び乳幼児の健康の保持増進に関する包括的な支援を行います。			こども部 こども家庭課	
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標	計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
妊婦数(母子健康手帳交付者数+母子の健康のしおり(転入者)交付者)		母子健康手帳及び母子の健康のしおり(転入者)の交付件数			2,350人	1,863人		妊娠届出時の面談率	96%	97.9%	4	継続
1,863人		妊娠・出産・子育てアンケートでの要支援妊婦数			1,200件	1,046件	サポートプラン作成率	9%	14.2%			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課	
I-2	3.1 3.2 3.7				妊娠・出産包括支援事業			妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援を行うため、各種教室、訪問指導、郡山市ベビーファースト給付金事業等を実施します。 ●多胎妊産婦等サポーター等事業を開始 ●妊婦への栄養指導及び葉酸サプリメントの配布を開始			こども部 こども家庭課	
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標	計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
妊婦数（母子健康手帳交付者数）		受講者数（育児教室）			300人	390人		育児の情報交換ができた親の割合	100%	84.4%		
1,757人		こんにちは赤ちゃん訪問事業訪問件数			2,200件	1,912件	4	4か月児健診で育児でイライラすることが多いと答えた母親の割合	5%	4.2%	4	継続
								こんにちは赤ちゃん訪問事業訪問実施率	95%	99.8%		

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課	
I-2	17.17	○	○		協働のまちづくり推進事業			「第二次郡山市協働推進基本計画」に基づく施策として、市民活動サポートセンターの運営、市民活動団体への活動費補助、市民活動団体等の表彰など、協働に関わる人材育成や支援を行い、協働のまちづくりを推進します。			市民部 市民・NPO活動推進課	
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標	計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
市民		市民活動サポートセンター相談対応件数			2,100件	1,739件		市民意識調査における市民協働の満足度	73点	68点		
322,515人		ひとまちづくり活動支援事業補助団体数			10団体	5団体	4	まちづくりハーモニー賞顕彰件数	10件	14件	3	継続

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
I-2	4.2				子育て環境整備促進（ベビーファースト）事業			【ウェルカム赤ちゃん事業】新生児に記念品を贈ります。（記念品在庫が無くなり次第終了）【赤ちゃんニコニコステーション事業】授乳やおむつ替えができる施設・キッズスペースがある施設の情報提供を行い、外出しやすい環境づくりに努めます。【ベビーファースト環境整備・活動支援事業】おむつ交換台等の整備や子育てイベント実施等に係る経費を支援し、地域ぐるみで子どもを育むまちを実現します。【ふくしまイクメン事業普及啓発事業】県が行う男性の育児参画事業（講座、動画配信等）について、市民へ普及啓発を行い、男性の育児参画を推進します。 ●ベビーファースト環境整備・活動支援事業の補助金交付対象事業者数を増やす			こども部 こども総務企画課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
0歳児の人口		記念品配付数			2,427個	2,004個		出生数		2,400人	1,907人		
1,833人		登録施設数（公共施設）			115施設	130施設	4	おむつ替え登録施設数（累計）		175施設	180施設	4	継続
		登録施設数（民間施設）			60施設	50施設		授乳室登録施設数（累計）		60施設	40施設		

(2) 対象事業一覧

【対象事業】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要			担当課		
I-2	17.17		○		ファミリーサポートセンター事業	地域における子育てサポート体制の整備を図るため、地域のネットワークの充実を図りながら取り組み、会員同士の相互援助活動を進めます。			こども部 子育て給付課		
対象指標		活動指標		計画値	実績値	活動達成度	成果指標	計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
小学校6年生までの児童		会員数		400人	498人		活動件数	1,600件	1,558件		
31,790人		まかせて会員・両方会員の実活動会員数		150人	157人	4	まかせて会員・両方会員の新規加入者数	0人	27人	4	継続
		研修会開催回数		6回	6回						

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課	
I-2	4.2				こども総合支援センター「ニコニコこども館」事業			「ニコニコこども館」において、子育ての相談、親子のふれあい、親同士子ども同士の交流を図るため、様々な事業を実施し、総合的な子育て支援を図ります。			こども部 子育て給付課	
対象指標		活動指標		計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
就学前児童数		各種事業開催回数		900回	1,144回		各種事業参加人数		70,000人	65,873人		
15,665人						4	施設利用者数		115,000人	123,931人	4	継続

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
I-2	4.2				保育所地域ふれあい事業			地域住民との交流や地域文化の伝承活動等として地域に開かれた保育所運営を図ります。			こども部 保育課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
認可保育所数 89箇所		実施回数			180回	114回		保育所地域ふれあい事業参加のべ人数		20,000人	12,289人		
		実施施設数			33箇所	35箇所							
												4	継続

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課	
I-2	4.2				幼保小連携推進事業			幼児の生活や発達の連続性を踏まえ、就学前後の円滑な接続を図るため、幼稚園・保育所・保育園・認定こども園・小学校の連携強化を推進します。			学校教育部 総合教育支援センター	
対象指標		活動指標		計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
		幼・保・小合同研修会実施回数		5回	5回	4	幼・保・小合同研修会参加者数		450人	415人	4	継続
		相互参観実施回数		15回	14回		相互参観参加者数		450人	397人		
							小学校1年生不登校者数		0人	29人		

(2) 対象事業一覧

【対象事業】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
I-4	3.9 11.5				長期避難者等支援事業			東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故によって本市に避難された方々が、各々の故郷に帰還できる日まで、行政サービスの提供等の支援を行うとともに、本市から自主避難している方々の帰還・自立支援の促進を図ります。			総務部 総務法務課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
原発避難住民 自主避難住民		本市独自の支援事務			20件	20件		本市からの自主避難終了者数		2,500人	2,512人		
5,042人 3,528人		情報提供の回数			12回	12回							
							4					4	継続

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要			担当課			
I-4	3.1 3.2				母子保健推進活動事業	安心して子どもを育てることができる環境をつくるため、母子保健法に基づく教室の開催や相談事業、子育て支援アプリ事業等を実施します。			こども部 こども家庭課			
対象指標		活動指標		計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
健診対象者数 (1歳6か月児) 2,260人		健診受診者数（1歳6か月児）		2,300人	2,220人	4	各種教室（おやこふれあい・すくすく相談・ペンギン教室）参加数（のべ）	850人	759人	4	継続	
		1歳6か月児健診発達事後フォロー数		600人	672人		おやこふれあい教室の満足度	90%	90%			
		各種教室（おやこふれあい・すくすく相談・ペンギン教室）実施回数		99回	86回							

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
I-4	3.1				妊産婦健康診査事業			妊産婦の健康保持増進を図るため、妊産婦健康診査の助成を行い、より安全に妊娠・出産に取り組める環境を整備します。また新生児聴覚検査の費用の一部を助成します。			こども部 こども家庭課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
妊婦数（母子健康手帳交付者数＋母と子のしおり（転入者）交付者数） 1,863人		出生数			2,200人	1,891人	4	妊産婦健診受診票を妊娠11週以下で交付した割合		94%	94.6%	4	継続
		新生児聴覚検査受診者数（実人数）			2,200人	1,836人		妊産婦健診受診者数（のべ）		31,000人	25,694人		
								妊産婦一人当たりの受診回数		14回	13.8回		

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要			担当課		
I-4	3.2				幼児肥満予防対策事業	幼児期の肥満を予防するため、1歳6か月・3歳児健診等の機会を通じて正しい食習慣についての知識の普及啓発を図るとともに個別での相談を実施します。			こども部 こども家庭課		
対象指標		活動指標		計画値	実績値	活動達成度	成果指標	計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
健診対象人数 (1歳6か月児・3歳児) 4,648人		1歳6か月児健診受診者数		2,300人	2,220人	4	1歳6か月児健診で肥満傾向にあるものの割合	4.5%	5.1%	4	継続
		3歳児健診受診者数		2,400人	2,321人		3歳児健診で肥満傾向にあるものの割合	5.5%	4.6%		
		栄養士による相談対応件数		180件	140件		健診における個別指導件数	1,000件	1,205件		

(2) 対象事業一覧

【対象事業】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名		事業概要			担当課		
I-4	3.2				幼児歯科保健事業		1歳6か月児健診や3歳児健診において、むし歯有病者率が高い現状にあるため、幼児期のむし歯予防に向けた各種事業を行います。			こども部 こども家庭課		
対象指標		活動指標		計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
健診対象人数 (1歳6か月児・3歳児) 4,648人		1歳6か月児健診受診者数		2,300人	2,221人	4	1歳6か月児健診むし歯有病者率（計画値：中核市平均）		1%	1.22%	4	継続
		3歳児健診受診者数		2,400人	2,322人		3歳児健診むし歯有病者率（計画値：中核市平均）		12.71%	10.08%		
		1歳6か月児歯科健診後のハイリスク児数		1,035人	1,033人		1.6、3歳児健診・幼児虫歯予防事業、1.6のフッ化物塗布、保育所巡回指導参加者計		9,000人	8,011人		

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
I-4	3.2			生活	養育支援訪問事業			妊娠期から出産後間もない期間の家事や育児を支援する「産前・産後ヘルパー派遣事業」と、子育てに不安や問題を抱える家庭に助産師等を派遣する「育児家庭訪問事業」を実施します。 ●父子家庭や養育者世帯なども対象			こども部 こども家庭課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
0歳児数 1,835人		利用者数（ヘルパー派遣）			40人	43人		利用延べ回数（ヘルパー派遣）		400回	392回		
		訪問家庭数（育児家庭訪問）			33件	11件	訪問延べ回数（育児家庭訪問）		100回	55回			
							児童虐待相談実件数		50件	32件			
							3					3	継続

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
I-4	3.1 3.2				産後ケア事業			産後も安心して子育てができる支援体制を確保するため、産後ケア事業（ショートステイ・デイケア・訪問ケア）を実施して、母子の心身のケアや育児のサポート等を行います。 ●訪問ケアを開始 ●利用料（自己負担分）の減免を開始 ●里帰り出産後のケアを開始			こども部 こども家庭課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
出生数 1,891人		ショートステイ利用人数			60人	113人	4	利用者の不安解消度		100%	100%	4	継続
		デイケア利用人数			100人	77人		ショートステイ・デイケア利用延べ日数		300日	435日		

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
I-4	3.2			経済	こども医療助成事業			平成24年10月に対象年齢を18歳まで引き上げて以降、出生時から18歳までの児童にかかる医療費の自己負担額を全額助成する充実した子育て支援事業として実施しています。			こども部 子育て給付課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
登録をしているこども 47,734人		年間の助成件数			760,000件	735,486件		年間の事業費		1,558,088千円	1,631,420千円	4	
							4					4	経常事業

(2) 対象事業一覧

【対象事業】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
I-5	3.7				母子健康教育事業			生徒自らが、心身の健康に関心を持ち、より良い将来を生きるため、健康の維持・向上に取り組めるよう健康教育の推進と次世代の健康を支える社会の実現を目指すために実施します。			こども部 こども家庭課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
思春期教育実施予定生徒数（中学２・３年生） 2,602人		思春期保健事業実施学校数			15校	12校	4	命の尊さや大切さが理解できた受講者数		950人	761人	4	継続
		思春期保健事業実施回数			20回	22回		命の尊さや大切さが理解できた受講者割合		95%	85.5%		
		思春期保健事業受講者数			1,000人	890人							

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
I-6	16.2			生活	子育て短期支援事業			保護者の仕事や疾病等のため、家庭で子どもを養育することが一時的に困難となった場合に、施設等で養育・保護を行います。 ●新たな事業者や里親への委託を開始			こども部 こども家庭課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
満18歳未満の児童数 45,664人		ショートステイの利用者数			15人	20人		ショートステイの利用延べ日数		110日	145日		
		トワイライトステイの利用者数			20人	0人		トワイライトステイの利用延べ日数		320日	0日		
							3					3	継続

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名				事業概要				担当課	
I-6	16.2	○		生活	児童虐待防止対策事業				地域で子どもを見守るネットワークである、要保護児童対策地域協議会の構成機関と連携し、児童虐待の防止・早期発見のための啓発活動や、要支援家庭・ヤングケアラー家庭に対する家事支援等を実施します。 ●子育て世帯訪問支援事業（家事・育児に不安や課題を持つ家庭及びヤングケアラーがいる家庭へのヘルパー派遣）				こども部 こども家庭課	
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価	
市民 322,515人		子育て世帯訪問支援事業実施回数			200回	85回	4	家庭児童相談実件数		500件	476件	3	継続	
		児童虐待防止啓発リーフレットの作成・配布数			53,000枚	99,000枚		児童虐待防止研修会・講演会参加者数		300人	147人			
		児童虐待防止研修会・講演会開催回数			2回	2回		家庭児童相談実件数のうち、児童虐待相談実件数		50件	32件			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
I-7	11.5 11.b 13.1	○			防災啓発事業			防災ハンドブックの活用等により、防災知識の普及啓発を図るとともに、全市一斉の防災訓練を実施し、防災意識の高揚と災害対応能力の向上を図ります。また、きらめき出前講座等を通して、子どもをはじめとする幅広い世代への防災啓発の充実を図ります。			総務部 防災危機管理課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
市民 322,515人	総合防災訓練参加団体数			77団体	128団体	4	総合防災訓練総参加者数(防災意識の高揚が図られた市民の数)		5,000人	2,000人	4	継続	
	きらめき出前講座実施回数			20回	34回		きらめき出前講座受講者数		800人	1,856人			
	親子防災体験事業実施回数			1回	1回		親子防災体験事業参加者数		1,000人	300人			

(2) 対象事業一覧

【対象事業】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要			担当課			
Ⅱ-2	4.1 5.1				家庭教育充実事業	保護者等が子どもたちの発達段階に応じた行動や考え方を理解し、子どもたちの健全な人格形成を図るため、家庭教育に関する学習会等を開催します。			教育総務部 生涯学習課			
対象指標		活動指標		計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
市内の中学生以下の子どもを持つ家族 12,000世帯		家庭教育各種講座実施回数		660回	133回		市民対象講演会への参加人数		3,000人	2,645人		
		学級数		76学級	76学級	家庭教育学級参加者数（のべ）		17,000人	2,192人			
						全事業のべ参加者数		20,000人	4,837人			
						3					2	継続

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名		事業概要			担当課		
Ⅱ-2	17.17				ハタチのつどい開催事業		参加者を祝い、励ますとともに、地域社会の一員としての意識醸成を図ります。			教育総務部 生涯学習課		
対象指標		活動指標		計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
対象者数 3,628人		参加人数		2,700人	2,604人	4	参加率		75%	71.78%	4	継続
							専用ホームページアクセス率		40%	147%		

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要			担当課			
Ⅱ-2	4.4		○		勤労青少年ホーム事業	勤労青少年の余暇の有効活用と福祉の増進を図り、併せて雇用の促進へつながる教養講座を開催します。			教育総務部 勤労青少年ホーム			
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標	計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
勤労青少年者数 63,373人	講座開催回数			50回	45回	講座受講者数（延べ人数）		800人	527人			
						受講者の出席率	70%	74%				
						受講者の満足度	100%	91%				
											4	統合

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要			担当課			
Ⅱ-3	3.6 11.2	○			通学路等交通安全確保事業	「郡山市通学路交通安全プログラム」に基づき、道路管理者、警察、学校、地域の関係団体が合同で通学路の安全点検を行い、交通安全対策の継続的な強化を図ることにより、児童生徒を交通事故から守ります。			学校教育部 学校教育推進課			
対象指標		活動指標		計画値	実績値	活動達成度	成果指標	計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価	
市内の児童生徒数 24,147人		通学路の合同安全点検		20箇所	31箇所		登下校中の事故数	0件	23件	4		継続
		通学路の安全対策の実施		30箇所	15箇所		対策効果に関する学校アンケートにおいて「概ね好評」である割合	60%	88%			

(2) 対象事業一覧

【対象事業】

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名			事業概要			担当課		
Ⅱ-3	4.1	○			街頭補導活動事業			青少年の非行防止と健全な環境づくりのため、街頭補導活動や環境浄化活動等を行います。			こども部 こども総務企画課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動 達成度	成果指標		計画値	実績値	目的 達成度	事務事業評価
青少年（7歳～20歳） 39,259人		街頭補導活動			230回	199回		市内の少年の検挙・補導件数(郡山警察署・郡山北警察署管内)		305件	267件	4	
		街頭指導件数			50件	47件							
		愛の一声の件数			5,500件	5,321件							

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名			事業概要			担当課		
Ⅲ-1	4.1				心のハーモニー学校音楽振興事業			小中学校、高等学校の児童生徒の音楽性の向上や豊かな感性の育成等を図るため、学校間の交流を行うとともに、音楽指導者の指導力向上を図ります。			学校教育部 学校教育推進課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動 達成度	成果指標		計画値	実績値	目的 達成度	事務事業評価
市合唱祭・市合奏祭に参加した小・中学校 58校		合唱交流事業参加校			60校	63校		参加者数（延べ人数）		2,000人	1,534人		
		合奏交流事業参加校			65校	46校	全国大会出場校数(市立学校)		10校	16校			
		交流事業数			11回	9回					4	継続	

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名			事業概要			担当課		
Ⅲ-1	4.7		○		教育内容・方法の充実事業 （郷土を学ぶ体験学習事業）			郷土の歴史や文化を学ぶ体験学習や、資料の活用を通して、郷土愛を醸成するとともに、先人の培った文化を理解し、尊重する心を育みます。			学校教育部 学校教育推進課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動 達成度	成果指標		計画値	実績値	目的 達成度	事務事業評価
対象の児童生徒数（小学4年生） 2,636人		文化、歴史的施設見学会実施回数			1回	1回		文化、歴史的施設見学参加人数		3,000人	2,636人		
		郷土を学ぶ体験学習資料改訂委員会開催回数			7回	6回	アンケートによる郷土の歴史や文化の理解度		100%	94%			
							事業実施後の「ふりかえり学習」の実施		50校	51校			
							4					4	継続

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
Ⅲ-1	4.1				新聞活用事業			1人1台整備されたタブレット端末を活用し、児童生徒がデジタル新聞をいつでも手軽に閲覧できる環境を整えることにより、読解力や課題解決力の向上を目指すとともに、高度情報化社会を生き抜くための情報活用能力の育成を図ります。			学校教育部 学校教育推進課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
児童生徒数 24,147人		新聞活用事業実践校数			76校	76校	4	全国学力・学習状況調査結果(国語)【小学校】		67.2点	67.4点	4	経常事業
		全国学力・学習状況調査結果(新聞を読んでいるか)【小学校】			26.6%	26.8%		全国学力・学習状況調査結果(国語)【中学校】		69.8点	71.5点		
		全国学力・学習状況調査結果(新聞を読んでいるか)【中学校】			19.3%	21.4%		授業等で新聞を活用している学校の割合		100%	100%		

(2) 対象事業一覧

【対象事業】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要				担当課			
Ⅲ-1	4.1				教育のDX推進事業	児童生徒の情報活用能力等の資質・能力の育成とその基盤となる教職員のICT活用指導力の向上をめざし、よりよいネットワーク環境や使いやすいシステムの構築、コンテンツ等の充実を含めたパソコンやタブレット端末の利用環境の整備に努めます。				学校教育部 教育研修センター			
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
市立学校数	校務用・指導者用・学習者用PC、タブレット端末の整備台数（更新を含む）				420台	893台	4	ICT機器を活用して授業ができる教職員の割合		95%	92%	4	継続
	ICT支援員の配置学校数				35校	76校		教員の時間外勤務時間削減（月平均）		4時間	3時間		
	GIGAスクール運営支援センターのスタッフ数				5人	3人		ICT支援員の1日あたりの授業支援平均時数		3時間	6時間		

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要				担当課			
Ⅲ-1	4.1		○		教育研修事業（教職員スキルアップ事業）	新学習指導要領や今日的な課題に対応する研修講座を実施し、教科等における専門的知識を培うとともに、児童生徒理解を深め、専門職としての実践的指導力及び教職員としての資質能力を高めるための研修を行います。こおりやま広域圏内市町村の教職員や私立学校の教職員が参加できる講座もあります。学校の課題解決や教職員の資質向上のために、各学校に研修旅費、図書購入費を配当し、校内研修の一層の充実を図ります。				学校教育部 教育研修センター			
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
市立学校教職員数 1,804人	教職員に対する研修会の開催回数				150回	163回	4	教職員1人当たりの研修講座参加回数		2.5回	3.4回	4	継続
								参加者の研修への満足度		90%	99%		

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要				担当課			
Ⅲ-1	4.1				教師塾・授業づくりサポート事業	教員や学校の課題に応じ、授業や学級経営等の指導力向上を図るため、指導・助言を行います。				学校教育部 教育研修センター			
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
市立学校教職員数 1,804人	学校教育アドバイザーの委嘱人数				4人	4人		研修会の参加のべ人数	1,800人	3,173人			
	アドバイザーの学校訪問支援件数				400件	547件	支援により改善を図った件数	300件	547件				
	指導主事の学校訪問支援件数				30件	41件							
												4	継続

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課				
Ⅲ-2	4.1				スーパーティーチャー（教科専門員）派遣事業	専門的な知識や技術を持ったスーパーティーチャー（教科専門員）を教科に精通した教員のいない小中学校に派遣し、学習指導の充実を図ります。	学校教育部 学校教育推進課				
対象指標		活動指標		計画値	実績値	活動達成度	成果指標	計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
理科・実技教科等のスーパーティーチャーの配置が必要な学校 19学校		スーパーティーチャー数		5人	5人	4	派遣学校数	17校	19校	4	継続
							スーパーティーチャー年間指導日数（のべ）	1,030日	1,030日		

(2) 対象事業一覧

【対象事業】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
Ⅲ-2	4.5				小中学校特別支援教育派遣事業			小中学校において支援を要する児童生徒の学校生活を支援し、学習指導体制の充実を図ります。 ●支援員採用者数の増員			学校教育部 総合教育支援センター		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
特別支援学級数	支援員配置校数			70校	50校	特別支援学級数に対する支援員の配置率		100%	49%				
	支援員採用者数			110人	101人	支援員年間指導日数（のべ）		24,720日	22,783日				
205学級	特別支援を要する児童生徒数			1,600人	1,934人	4	支援員1人あたりの対応児童生徒数		13.5人	19人	4	継続	

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要			担当課			
Ⅲ-2	2.1 12.3	○			あんしん給食・食育推進元気アップ事業	県費学校栄養職員を配置できない学校について、学校管理課に配置する市費栄養士が食物アレルギー対応・食育事業を行います。			学校教育部 学校管理課			
対象指標		活動指標		計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
県費栄養士未配置の委託調理校 6校	市費栄養士担当自校調理業務委託校		11校	7校	給食指導回数		1,980回	1,131回				
	市費栄養士		11人	7人	給食残食率（市費栄養士配置校）		10%	6.2%				
						4					3	継続

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課	
Ⅲ-4	4.4				小中学生の体づくり推進事業			児童生徒の体力・運動能力を継続的に把握し、学校の教育活動全体を通して、児童生徒一人ひとりの体力向上につなげます。			学校教育部 学校管理課	
対象指標		活動指標		計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
公立小中学校数 76校	研修会の実施回数		6回	3回	小学校5年生の体力運動能力調査結果		54.4点	52.7点				
	民間施設指導者派遣者数		100人	93人	中学校2年生の体力運動能力調査結果		45.8点	44.2点				
											3	継続

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要			担当課			
Ⅲ-4	4.1				適応指導事業	子どもたちの様々な悩みや問題行動に対して、教育相談体制を充実させるとともに、直接体験の機会を提供するなど総合的な支援を行います。			学校教育部 総合教育支援センター			
対象指標		活動指標		計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
児童生徒数 24,147人		適応指導教室相談件数		1,500件	1,865件	4	適応指導教室において改善が図られた児童生徒の割合	100%	100%	4	継続	
		体験活動実施回数		35回	34回		通級教室から学校に復帰した児童生徒数	50人	45人			
		通級教室に通った児童生徒数		100人	105人		体験活動に参加した小中学生数	450人	284人			

(2) 対象事業一覧

【対象事業】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課						
Ⅲ-4	4.5	○		生活	スクールカウンセラー配置事業	いじめや不登校等の課題や児童生徒の悩み等の解決のため、スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカー、スーパーバイザーを配置するとともに、専門性を高めるための研修を行います。スクールカウンセラーの配置については、学校規模や現場のニーズ等に応じて、担当する学校や1日の勤務時間等の見直しを図ります。	学校教育部 総合教育支援センター						
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
児童生徒数 24,147人		市単独SC配置校数			47校	47校	4	市単独SC配置校1校あたりの相談件数		210件	193件	4	継続
		市単独SC配置校相談総件数			10,000件	9,093件		市単独SC配置校の不登校児童数(1,000人あたり)		8人	21.1人		
								市単独SC配置校の不登校復帰率		50%	43%		

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
Ⅳ-1	4.1				地域学校協働活動推進事業			27中学校区を基本として配置している地域コーディネーター等の下、多くの地域住民の参画により、地域学校協働活動を展開します。内容は、放課後等の体験活動や夏休みサマースクールなどの「地域未来塾」や、本の読み聞かせ活動や登下校の見守りなどの「教職員の働き方改革」を実施します。			教育総務部 生涯学習課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
市内の児童生徒数 24,147人		コーディネーター数			50人	40人		事業参加児童生徒数		33,000人	52,949人		
		授業実施回数(働き方改革)			600回	782回		外部講師授業実施時間数(働き方改革)		1,200時間	1,577時間		
		地域未来塾実施回数			100回	90回	4					4	継続

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
Ⅳ-1	4.2 17.17		○	生活	家庭教育ふれあい事業			少子化・核家族化等で孤立しがちな親子の居場所づくりと子育ての不安解消を図るための情報提供を行うとともに、子育てサポーターの養成を行います。また、中央公民館託児室を始め、各公民館のスペースを子育て中の親子に開放することにより、地域住民とのふれあいの場を提供します。			教育総務部 中央公民館		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
就学前の子どもとその保護者 16,279組	のびのび子育て広場の開催回数			40回	48回	4	子育てサポーター養成講座出席率		100%	90%	4	継続	
	公民館スペース開放事業（はやママサロン）の実施回数			40回	47回		のびのび子育て広場参加者組数		800組	376組			
	子育てサポーター数			15人	12人		公民館スペース開放事業（はやママサロン）の参加者組数		300組	338組			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課					
Ⅳ-2	4.1 4.2				子ども読書活動推進事業	第四次郡山市子ども読書活動推進計画の基本方針である「子どもの読書に親しむ機会の提供と環境の整備・充実」、「家庭・地域・学校における連携の推進」、「子どもの読書活動を支える人材の育成と啓発」をし、子どもの健やかな成長を図るため、年齢別おはなし会や「おすすめする本」の作成等を実施します。また、こおりやま広域連携中核都市圏の住民等に対して、相互利用等サービスを行うほか、視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律が公布・施行されたことに伴い、視覚障がい者等が利用しやすい電子書籍を併せて拡充します。	教育総務部 中央図書館					
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標	計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
18歳以下の人口 48,865人		おはなし会の実施回数			270回	150回	4	図書館貸出人数（18歳以下）	51,000人	63,361人	4	継続
		学校等への団体貸出回数			250回	805回		一人あたりの児童図書貸出冊数（18歳以下）	6.8冊	7.5冊		
		学校司書対象講座の実施回数			1回	1回		学校司書対象講座の参加人数	72人	53人		

(2) 対象事業一覧

【対象事業】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
V-1	1.3 10.2			経済	難聴児補聴器購入費等助成事業			身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度の難聴児が、言語の獲得やコミュニケーション能力の向上を図ることができるよう、補聴器購入等費用の一部を助成します。			保健福祉部 障がい福祉課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
1 8 歳未満の児童・乳幼児数 45,664人		案内チラシ発行枚数			100枚	100枚		補聴器購入助成申請件数		10件	7件		
								補聴器修繕助成申請件数		15件	11件		
							3					4	継続

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
V-2	1.3 3.3 10.2				特定感染症検査等対策事業			性感染症のまん延防止を図るため、市民向けの正しい知識の普及啓発や、HIV・梅毒抗体検査、健康相談及び肝炎ウイルス検査によるウイルス性肝炎の早期発見・早期治療及び重症化予防を図る。また、胎児の先天性風しん症候群の発症を防止する風しんワクチンの接種を効果的に行うため、抗体検査を実施します。			保健福祉部 保健所 保健・感染症課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
市民 322,515人		特定感染症検査（HIV・梅毒・肝炎・風しん抗体）受検者数			1,210人	1,340人		郡山市管内医療機関からの患者報告数（HIV・梅毒・風しん）		0人	70人		
		健康教育（ハタチのつどいにおける啓発・思春期・出前講座）実施回数			1回	1回	健康教育（ハタチのつどいにおける啓発者数・思春期・出前講座）受講者数		1,700人	2,397人			
		マンパワー育成（エイズ対策研修会）開催回数			1回	0回	エイズ対策研修会参加者数		120人	0人			
							3					3	継続

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
V-2	1.3 3.3 3.8 3.b 10.2				任意予防接種事業			感染症の発生及びまん延を予防するため、おたふくかぜ、成人の風しんなどの任意予防接種について、市独自に接種費用の一部を助成します。			保健福祉部 保健所 保健・感染症課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
予防接種対象者		予防接種種類			2種類	2種類		予防接種者数		2,800人	2,383人		
2,434人							4	任意予防接種人数（のべ）		2,800人	2,383人	4	経常事業
								おたふくかぜワクチン1歳児接種率		90%	90%		

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
V-3	1.3 2.1 2.2 3.4 10.2 12.3				食育推進事業			市民が「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践できるよう、市民へ食育の周知啓発を図るとともに、関係団体等と連携し食育を推進します。			保健福祉部 保健所 健康づくり課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
市民 322,515人	食育周知啓発用リーフレット等の配布数（計画本編・市民版等）				4,000枚	8,256枚	4	毎日野菜をほとんど食べない(小鉢2皿以下) 人の割合		72%	77.4%	4	継続
	食育推進ボランティア活動回数				45回	46回		毎日朝食を摂取している人の割合		100%	86.8%		
								健康維持のための食生活を心がけている人の割合		90%	87.4%		

(2) 対象事業一覧

【対象事業】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
V-3	1.3 3.8 10.2				特定歯科保健事業			当該事業は地区診断に基づき、平成28年度からむし歯有病率が高い2地区（西田・日和田）を選定しモデル事業として開始した。乳幼児から高齢期までを対象とする事業を実施し、3歳児のむし歯有病率が減少するなど成果を上げたことから、段階的に地区を拡大し実施している。しかし、市内にはむし歯有病率が高い地区が点在する課題があるため、令和3年度より対象を市内全域に拡大し、むし歯率の高い地域に介入することで市全体のむし歯状況の改善を目指す事業である。主に集団（幼稚園や小学校）に対するアプローチを行い、高齢期は関係所属と連携して実施している。			保健福祉部 保健所 健康づくり課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
全市民		乳幼児相談・支援事業実施回数			10回	8回		1歳6か月児健診むし歯有病者率（比較対象：中核市平均）		1%	1.22%		
322,515人		歯科指導実施回数（幼稚園・小学校）			7回	15回	4	3歳児健診むし歯有病者率（比較対象：中核市平均）		12.71%	10.08%	4	継続
		歯科健康教育実施回数			5回	22回		12歳児のむし歯有病者率		25%	26.48%		

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
V-3	2.3				鯉6次産業化プロジェクト			全国市町村別第1位の生産量を誇る食用鯉を郡山ならではの食材として定着させると共に、新たな食文化の創造と地域の活性化を目指します。 ●百周年記念事業として、鯉に恋する郡山プロジェクトK01K01マガジンの制作 ●鯉の学校給食を中学生にも拡充して実施			農林部 園芸畜産振興課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
全市民 322,515人		鯉6次産業化に関する会議開催			4回	12回		加工品開発数（累計）		17個	16個		
		P R イベント出展回数			5回	26回	鯉料理提供店		58店	91店			
											4	継続	

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
V-3	2.3		○		農業体験食育普及事業			市民が「食」に関心を持ち農業への理解を深めてもらうために、農業体験を実施します。また、農業者の高齢化や就農者の減少が進む中、農作業が集中する時期の栽培管理作業を補助する人材を育成します。			農林部 園芸畜産振興課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
市民 322,515人		ふれあい体験農園の開催数			4回	4回		ふれあい体験農園の参加者数		444人	421人		
		農業支援人材育成研修の開催数			9回	9回	農業支援人材育成研修の参加者数		16人	20人			
												4	継続

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
Ⅵ-1	3.6 11.2	○			交通安全活動事業			交通事故をなくすため、セーフコミュニティ活動を推進しながら、交通安全教室、市民大会等を実施するとともに、交通安全活動団体の活動を支援する。また、高齢者の運転免許証の自主返納を促し、高齢運転者が原因となる交通事故の防止を図ります。 ●統合型GISに県警本部データを落し込んだ交通事故マップの作成及び活用			市民部 セーフコミュニティ課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
市民 322,515人		交通安全教室実施回数			200回	148回		交通事故発生件数		650件	601件		
		補助金交付団体数			4団体	4団体	交通事故減少率		59.1%	62.2%			
		交通安全運動等実施回数			4回	8回	交通事故死傷者数		900人	710人			
							4	高齢者運転免許証返納者数（75歳以上）		1,640人	680人	4	継続

(2) 対象事業一覧

【対象事業】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
VI-1	16.1 16.2 17.17	○			郡山市防犯まちづくり推進事業			「けがや事故は、原因を究明することで予防することができる」というセーフコミュニティの理念のもと、犯罪防止に対する意識の啓発を行い、市、市民、事業者等が協働して、安全・安心なまちづくりを進めます。			市民部 セーフコミュニティ課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
市民 322,515人		防犯対策委員会開催回数			6回	2回	4	刑法犯罪認知件数	2,000件	1,598件	3	継続	
		年度中にバトロール用品を支給した団体数			15団体	12団体		刑法犯罪認知減少率	40.1%	52.1%			
		青色回転灯を設置した公用車の総走行距離			50,000km	53,700km		体感治安度（市民意識調査）	50%	40%			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
Ⅵ-1	3.4	○	○		セーフコミュニティ推進事業			「けがや事故は、原因を究明することで予防できる」というセーフコミュニティの理念のもと、データをもとに地域の実状を分析し、市、市民、関係団体等が協働し、安全で安心なまちづくりを推進します。また、庁内の推進体制の充実を図り、全庁横断的なセーフコミュニティ活動を推進します。さらに、企業との連携や対策委員会間の連携、SNSによる情報発信等、再認証後の活動や啓発の充実を図ります。			市民部 セーフコミュニティ課		
	3.6												
	5.2												
	11.3												
	13.1												
	13.3												
	16.1												
	16.2												
	17.17												
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
市民 322,515人	対策委員会等活動回数				31回	36回		セーフコミュニティ活動総参加者数		18,000人	22,544人		
	事業説明回数				100回	54回	セーフコミュニティの認知度		45%	43.2%	4	継続	

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
Ⅵ-2	3.6 11.2	○			通学路安全対策事業（道路建設課）			登下校中の児童を巻き込む、悲惨な交通事故が全国で多発したことを受け、対策工事等により通学路における安全対策の継続的な強化を図ります。			建設部 道路建設課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
市民 322,515人		通学路安全性の合同点検			30箇所	31箇所		登下校中の事故数		0件	23件		
		道路拡幅による通学路の安全対策の測量・設計			2箇所	2箇所	合同点検箇所総数（累計）		836箇所	794箇所	4	継続	
		道路拡幅による通学路の安全対策の実施（工事）			4箇所	4箇所	対策済箇所総数（累計）		650箇所	709箇所			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名		事業概要			担当課			
VI-2	3.6 11.2	○			交通安全施設整備事業		市民が安心して暮らせる生活環境の実現のため、交通安全施設（カーブミラー等）の整備を実施します。			建設部 道路維持課			
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動 達成度 4	成果指標		計画値	実績値	目的 達成度 4	事務事業評価 継続
市民 322,515人		歩道整備			100m	76m		事故発生件数			601件		
		カーブミラーの設置			50基	82基		交通事故死者数			8人		
		交通安全施設整備総件数			80件	133件		交通事故負傷者数			702人		

(2) 対象事業一覧

【対象事業】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
VI-2	3.6 11.2	○			通学路安全対策事業（道路維持課）			登下校中の児童を巻き込む、悲惨な交通事故が全国で多発したことを受け、対策工事等により通学路における安全対策の継続的な強化を図ります。 ○緊急合同点検・セーフコミュニティ再認証を踏まえた更なる安全対策の実施			建設部 道路維持課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
市民 322,515人		通学路安全性の合同点検			30箇所	31箇所		登下校中の事故数		0件	23件		
		通学路の安全対策の実施			15箇所	16箇所	合同点検箇所総数（累計）		836箇所	794箇所	4	継続	
							対策済箇所総数（累計）		650箇所	709箇所			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
VI-2	11.5 11.b 13.1				避難案内看板設置事業			水害の迅速な避難誘導のため避難案内看板の設置を進めます。			建設部 河川課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
看板設置計画数 240箇所		避難案内看板の設置数（単年度）			10基	0基		避難案内看板の整備率		74%	78.75%		
		避難案内看板表示変更数			15箇所	35箇所	避難案内看板の設置数（累計）		179基	189基	4	継続	

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
Ⅵ-2	11.5 11.b 13.1				浸水対策推進事業			浸水被害の軽減を図り、安全・安心に生活できるまちづくりを目指し、総合的な浸水対策の推進を図ります。			建設部 河川課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
市民 322,515人		郡山市浸水対策調整会議			2回	2回		浸水対策整備率		38%	38%		
		郡山市総合治水対策連絡協議会			2回	2回	出前講座受講者数		100人	499人			
		出前講座			5回	9回	ハザードマップの認知度		95%	93%	4	継続	

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名		事業概要			担当課			
VI-3	11.5 11.b 13.1	○	○		地域防災充実事業		災害から市民の生命、身体及び財産を守るため、防災会議を開催するとともに、防災計画の改訂や避難所表示板の設置、「わが家の防災ハンドブック」の配布など各種防災啓発事業を行います。			総務部 防災危機管理課			
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
市民 322,515人		避難場所表示看板整備数（単年）			30件	26件	3	わが家の防災ハンドブックの配布部数		9,000部	9,200部	4	継続
		わが家の防災ハンドブックの作成部数			0部	0部		避難場所表示看板整備数（累計）		327件	366件		
		防災計画の改訂数			1回	0回		避難場所表示看板整備率		71%	89.3%		

(2) 対象事業一覧

【対象事業】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
VI-3	11.5 11.b 13.1				防災情報発信事業			災害による被害の未然防止・拡大防止を図るため、多様なメディアを活用し、災害時の情報を市民や関係機関へ迅速に提供する情報発信体制を整備します。			総務部 防災危機管理課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
市民 322,515人		配信登録者数（メールマガジン等）			3,200人	5,117人	4	災害情報提供者数（メールマガジン・Twitter・Facebookの合計）		6,600人	13,236人	4	継続
		TwitterとFacebookの登録者数			3,400人	8,121人		災害情報提供回数		50数	123数		
		こおりやま減災プロジェクトへの災害情報等レポート数			7,000件	19,463件		こおりやま減災プロジェクトへのアクセス数		85,000回	39,736回		

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課		
VII-1	5.1 10.2 10.3 11.7 16.b	○	○		人権啓発活動推進事業			お互いを認め合い、すべての市民の人権が尊重され、守られる社会づくりを推進するため、人権擁護思想の普及を目指します。			市民部 男女共同参画課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標		計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
市民 322,515人		人権啓発キャンペーン実施回数			6回	9回		人権啓発人数		3,000人	4,400人		
		講演等開催回数			2回	2回	講演等参加人数		150人	120人			
							講演等参加者の満足度		90%	96%	4	継続	

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名		事業概要			担当課		
Ⅶ-1	5.1 5.4 5.5 5.b 5.c		○		男女共同参画推進事業		市民一人ひとりが男女共同参画に対する理解を深めるために学習機会の充実を図るとともに、啓発活動や情報提供を行い、家庭や学校、地域、職場等において、市、市民、事業者が一体となって取り組み、「男女共同参画のまち 郡山」の実現を目指します。			市民部 男女共同参画課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標	計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
市民 322,515人	こおりやま女性の活躍推進ネットワーク会議開催数			2回	2回	こおりやま女性の活躍推進ネットワーク会議参加団体		50団体	57団体			
	男女共同参画推進事業者募集のために周知を行った企業数			2,200社	2,093社	男女共同参画事業者表彰応募者数	7社	4社	4	継続		
						附属機関女性委員登用率	40%	32.2%				

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名		事業概要			担当課		
VII-1	11.2 11.7 17.17	○	○		ユニバーサルデザイン推進事業		UD社会の実現のため、「第二次こおりやまユニバーサルデザイン推進指針」に基づき、市民、市民活動団体、事業者及び行政が協働でユニバーサルデザインの推進を図ります。			市民部 市民・NPO 活動推進課		
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動達成度	成果指標	計画値	実績値	目的達成度	事務事業評価
市民 322,515人	ユニバーサルデザイン出前講座の参加人数				480人	495人		市民意識調査におけるユニバーサルデザインの満足度	70.0点	67.4点		
	出前講座等啓発回数				16回	19回	ユニバーサルデザインの理解度（出前講座のアンケートによる）	90%	99%	4	継続	

(2) 対象事業一覧

【対象事業】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名			事業概要			担当課	
VII-1	11.5 11.b		○		水辺空間整備事業			河川環境に配慮した、水辺空間を創出するため、河川愛護団体や町内会等の地域住民と一体となり環境整備を行います。			建設部 河川課	
対象指標		活動指標			計画値	実績値	活動 達成度	成果指標	計画値	実績値	目的 達成度	事務事業評価
河川愛護団体 管理延長		河川愛護団体数			66団体	64団体		河川愛護団体管理率 (管理総延長 L = 1,216km)	5.4%	5.3%		
64,795m		看板設置数（活動 P R 用）			10団体	6団体	4	看板設置率（活動 P R 用）	15%	9%	4	継続

(3) 対象取組一覧

【対象取組】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-1	4.2			経済	保育所等保育料無料化・軽減等事業	子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、第一子児童に係る保育料の無料化・軽減等を実施します。	こども部 保育課
実績				認可外保育施設を利用する118人補助金を交付した。			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-1	4.2			就労	延長保育事業	就労形態の多様化により、保育標準時間認定（11時間）又は保育短時間認定（8時間）を超える就労に対応する延長保育サービスを実施します。	こども部 保育課
実績				公立保育所：21施設、民間保育所：63施設 合計84施設において実施（民間保育所の補助対象施設は42施設）			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-1	4.2				認可保育所等整備補助事業	保育環境の向上のため、計画的に民間認可保育所等の設置を図ります。	こども部 保育課
実績				認可保育施設（保育所）1施設の整備を行った。			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-1	4.2			経済	多子世帯保育料軽減事業（認可外保育施設）	多子世帯の経済的負担の軽減を図るため、18歳未満の児童が2人以上いる世帯の第2子以降を対象に、認可外保育施設の保育料の一部を助成します。	こども部 保育課
実績				第2子：115件、第3子以降：50件の補助金交付を行った。			

(3) 対象取組一覧

【対象取組】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-1	4.2				私立保育園運営費補助事業	認可外保育施設に入所している乳幼児の良好な保育環境を確保するため、特定非営利活動法人郡山市私立保育園連絡協議会に対して助成を行います。	こども部 保育課
実績				特定非営利活動法人郡山市私立保育園連絡協議会を通じて、加盟する保育所11施設に補助を行った。			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-1	4.2				特定教育・保育施設等補助事業	認定こども園、保育所等の研修費等の一部を補助することにより、安定した保育所の運営を図ります。	こども部 保育課
実績				内部研修：36施設、第三者評価：1施設に対し、補助金を交付した。			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-1	4.2				保育所定員の弾力的運用	保育所待機児童解消策のひとつとして、規模や職員配置、保育内容等に関する「児童福祉施設最低基準」を遵守した上で、定員以上の児童の受け入れを行います。	こども部 保育課
実績				保育所の定員以上の児童の受け入れを行った。（2024年3月1日現在） 公立保育所・・・6施設 21名 民間認可保育所等・・・41施設 259名			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-1	4.2				保育所改修事業	保育環境向上を図るため、年次計画により保育所の修繕や改修を行います。	こども部 保育課
実績				改修：1か所 修繕：25か所			

(3) 対象取組一覧

【対象取組】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-1	4.2				認可外保育施設への立入調査	認可外保育施設は、認可保育所を補完し市民の保育ニーズに応える重要な役割を持つことから、保護者が安心して子どもを預けることができるよう、施設の立入調査をととして、必要な指導・助言を行い、安心・安全な保育環境の向上を図ります。	こども部 保育課
実績				認可外保育施設39施設への立入調査を実施した。また、居宅訪問型保育事業5事業者に対して集団指導を実施した。			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-1	4.2			就労	乳児保育事業	保護者の産後休暇・育児休暇からの職場復帰を支援するため、0歳児を対象とした乳児保育を行います。	こども部 保育課
実績				公立保育所：16か所、民間保育所：59か所 合計75施設において実施			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-1	4.2				私立保育園職員研修費補助事業	特定非営利活動法人郡山市私立保育園連絡協議会が自主的に企画・運営する研修会の開催に要した経費を助成します。	こども部 保育課
実績				特定非営利活動法人郡山市私立保育園連絡協議会に対し40万円の補助金を交付した。			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-1	4.2			経済	認可保育所保育料軽減事業	認可保育所入所児童が3歳未満で、その世帯において18歳未満の第3子以降の場合に保育料を減額します。	こども部 保育課
実績				対象者に対し、30,818,400円の保育料を軽減した。			

(3) 対象取組一覧

【対象取組】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-1	4.2				保育コンシェルジュ	専門の研修を受けた「保育コンシェルジュ」が、保育資源・保育サービスの情報提供や育児相談を受けるとともに、利用者と施設のマッチングを行うほか、入所待機中の保護者へ状況確認や相談に応じるなど、子育て家庭の施設利用に対する支援を行います。	こども部 保育課
実績				保育課内に保育コンシェルジュ窓口を開設し、保育施設に関する相談を通年で実施した。また、令和5年4月入所希望者に対し保育施設の斡旋を行い、国基準待機児童ゼロを達成した。			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-2	3.4			経済	出産育児一時金	国民健康保険被保険者が出産したとき、出産児1人につき500,000円（産科医療補償制度に未加入の医療機関等での出産や海外・自宅での出産、又は妊娠12週以上22週未満での出産（流産・死産）の場合は488,000円）支給します。	市民部 国民健康保険課
実績				国民健康保険被保険者が出産したとき、出産児1人につき500,000円（産科医療補償制度に未加入の医療機関等での出産や海外・自宅での出産、又は妊娠12週以上22週未満での出産（流産・死産）の場合は488,000円）支給した。			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-2	1.3 2.1			生活	子ども食堂支援事業	子ども食堂、支援企業・団体及び市が連携し、子ども食堂の運営を支援します。	こども部 こども総務企画課
実績				郡山市子ども食堂ネットワークに登録している27団体に対し支援を行った。 【商品券譲与】 商品券 合計3,047千円 【衛生用品の配付】 手指消毒液等（感染症対策）			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-2	4.2				地域子育て支援センター事業	地域子育て支援センターにおいて子育てに関する相談を受けることにより、子育ての不安感の軽減や、親子のふれあいや情報交換を図ります。	こども部 子育て給付課
実績				相談件数 東部：301件 西部：783件 南部：573件 北部：540件			

(3) 対象取組一覧

【対象取組】

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名	事業概要	担当課
I-2	4.2				子育て移動サロンの実施	地域子育て支援センターで実施している移動子育てサロンを市内の公共施設において開設し、親子の交流の場を提供します。	こども部 子育て給付課
実績				年16回実施 参加者数：155人			

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名	事業概要	担当課
I-2	17.17				郡山女子大学との連携による子育て支援	郡山女子大学と協定を結び、協働による郡山市こども総合支援センター「ニコニコこども館」の事業運営を行います。	こども部 子育て給付課
実績				11月：ニコニコこども館まつり 12月：ハンドベルコンサート			

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名	事業概要	担当課
I-2	17.17				子育てNPOとの協働による子育て支援	きめ細やかな子育て支援事業を実施するため、子育て支援に積極的なNPOの特性や専門性を有効活用します。	こども部 子育て給付課
実績				ファミリーサポートセンター事業、わくわくつどいのひろば事業、リズムとからだのあそび（乳児向け）事業、子育て移動サロン事業、子育て講座事業			

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名	事業概要	担当課
I-2	17.17				子育てボランティアの活用による子育て支援	地域での子育て支援の活性化を促進するため、郡山市こども総合支援センター「ニコニコこども館」を中心とした子育て支援センター事業において子育てボランティアを活用します。	こども部 子育て給付課
実績				活動回数：42回 延参加人数：74人			

(3) 対象取組一覧

【対象取組】

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名	事業概要	担当課
I-2	17.17				子育てサークル代表者会議の開催	各地域において子どもや子育てに関する様々な活動を行っている子育てサークルの代表者が会議において活動報告や情報交換等を行い、子育ての知識・技術を高めます。	こども部 子育て給付課
実績				代表者会議：2回			

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名	事業概要	担当課
I-2	1.3			経済	児童手当	次世代の社会を担う子ども1人ひとりの育ちを社会全体で応援するため、中学校修了前までの児童を養育している家庭に手当を支給します。	こども部 子育て給付課
実績				受給資格者数21,639人 支給額4,478,855千円			

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名	事業概要	担当課
I-2	4.2				子育て応援パスポート事業	企業と行政が協力して子育てしやすい環境を整備することにより、子育て世帯を社会全体で支える気運を盛り上げます。	こども部 子育て給付課
実績				交付枚数：2,897枚			

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名	事業概要	担当課
I-2	3.4 4.2				子育て支援サイトによる情報提供	保育所・幼稚園の入所・入園をはじめ、母子保健や医療、教育等子育てに関する様々な情報を子育て支援サイトへ掲載し、市民に広く提供します。	こども部 保育課
実績				認可保育施設、幼稚園、認可外保育施設の情報を掲載 認可保育施設の空き状況を毎月更新			

(3) 対象取組一覧

【対象取組】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-2	4.2				結婚新生活支援事業	少子化対策の推進を図るため、経済的な理由により婚姻に踏み切れない男女に対し、結婚に伴う新生活のスタートアップに係る費用（住居費、引越費用）について経済的支援を行います。	こども部 こども総務企画課
実績				【交付世帯数】 168世帯 【補助金額】 42,450千円			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-2	3.7				郡山市未来をつむぐ婚活支援事業 (旧withコロナ婚活支援事業)	コロナ禍で「出会いの場」が制限されている若者の婚活を応援するため、県のオンライン型のマッチングシステム「はび福なび」の入会登録料（1万円）の半額5,000円を補助します。	こども部 こども総務企画課
実績				【交付対象者数】 27世帯 【補助金額】 135千円			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-3	1.2 5.b 8.8			生活	母子自立支援事業	ひとり親家庭の自立を促進するため、就業に必要な知識・技能の習得に対する給付金を支給するとともに、民間賃貸住宅の家賃の支援や養育費取り決め費用の助成、さらには、学習支援員を派遣し、子どもの学力向上や基本的な生活習慣の習得を支援します。	こども部 こども家庭課
実績				○自立支援教育訓練給付金 ・適職に就くために必要な資格を取得するための講座受講料の一部を支給 ・R5年度実績：2件 40,578円 ○高等職業訓練促進給付金 ・資格取得に向けた修学期間中と修了後にそれぞれ一定額の給付金を支給 ・R5年度実績：29件 23,303,000円			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-3	1.2			経済	児童扶養手当	母子、父子家庭の保護者や、親に代わってその児童を養育している方に対して手当を支給します。	こども部 子育て給付課
実績				受給資格者数2,946人 支給額1,262,436千円			

(3) 対象取組一覧

【対象取組】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-3	1.2			経済	養育費についての啓発	母子家庭の母等から経済的・社会的自立を図るための相談に応じる際、養育費の取り決めや確保について助言を行います。	こども部 こども家庭課
実績				OR5年度相談実績 ・離婚相談：延べ411件 ・上記のうち養育費に関する相談：延べ388件			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-3	8.8			生活	母子・父子福祉センター事業	母子家庭等に対して様々な相談に応ずることのほかに、生業指導や技能習得の助言を行う等、母子家庭等に対する総合的な支援を行います。	こども部 こども家庭課
実績				OR5年度の主な事業の実績 ・親子バスツアー：1回開催、38人参加 ・教養講座（茶話会）：2回開催、7人参加			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-3	1.2			経済	ひとり親家庭医療費助成事業	18歳までの児童を養育しているひとり親家庭の生活の安定と健康福祉の増進を図るため、医療費の一部を助成します。	こども部 子育て給付課
実績				受給資格登録者数6,672人 助成件数19,273件 助成金額52,584千円			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-3	1.2			経済	母子父子寡婦福祉資金貸付事業	母子家庭等の経済的自立の助成と生活意欲の助長を図り、あわせてその扶養している児童の福祉を増進するため、無利子または低利子で各種資金（修学、就学支度、修業等）の貸付を行います。	こども部 こども家庭課
実績				OR5年度貸付実績 ・修学資金：7件（大学5、高校2） ・生活資金：1件（生活安定1） ・就学支度資金：7件 ※貸付額計：8,240,770円 ・修業資金：1件（自動車運転免許1） ・転宅資金：1件			

(3) 対象取組一覧

【対象取組】

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名	事業概要	担当課
I-3	1.3			経済	公正証書等債務名義作成 支援事業	養育費の取り決めに要する経費のうち、公証人手数料や、調停申立てに要する収入印紙代等の費用を助成します。 ※対象取組「母子自立支援事業」に含まれる	こども部 こども家庭課
実績				〇R5年度実績 922,881円（34件）			

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名	事業概要	担当課
I-3	1.3			経済	ひとり親世帯家賃等支援 事業	ひとり親世帯が居住する民間賃貸住宅の家賃低廉化を行う賃貸人や、新規入居時に家賃債務保証契約を結ぶひとり親に対し、住宅セーフティネット制度を活用して補助を行います。 ※対象取組「母子自立支援事業」に含まれる	こども部 こども家庭課
実績				〇R5年度実績 ひとり親世帯家賃減額事業：13,720,000円（58戸） ひとり親世帯家賃債務保証料減額事業：364,000円（8戸）			

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名	事業概要	担当課
I-3	1.3			生活	ひとり親家庭等子どもの 生活・学習支援事業	ひとり親家庭等の子どもに対し、学習支援員を派遣することにより、基本的な生活習慣の習得支援、生活指導や学習支援を行います。 ※対象取組「母子自立支援事業」に含まれる	こども部 こども家庭課
実績				〇R5年度実績 支援者数：延べ31人 学習支援員の派遣回数：延べ960回			

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名	事業概要	担当課
I-3	1.3			生活	市営住宅ひとり親世帯向け優先募集の実施	市営住宅の毎月の募集において、一部をひとり親世帯の優先枠で募集します。	建設部 住宅政策課
実績				令和5年度実績 ひとり親世帯・多子世帯優先募集 25件			

(3) 対象取組一覧

【対象取組】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-4	3.7				不妊相談	不妊症に悩む夫婦を対象に不妊の悩みや不安を軽減するために相談や情報提供を行います。	こども部 こども家庭課
実績				8件			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-4	3.7				特定不妊治療費助成事業	令和5年度より県事業「福島県不妊治療支援事業助成金」で支援を行うことになり事業終了。	こども部 こども家庭課
実績				助成件数 0件			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-4	3.2				乳幼児健康診査事業	乳幼児の疾病の早期発見や発育・発達及び子育て状況を把握し、必要な保健指導を行います。	こども部 こども家庭課
実績				4か月児健康診査 対象児数 1,894人 受診児数 1,852人 受診率 97.8% 10か月児健康診査 対象児数 1,948人 受診児数 1,819人 受診率 93.4% 1歳6か月児健康診査 対象児数 2,260人 受診児数 2,220人 受診率 98.2% 3歳児健康診査 対象児数 2,388人 受診児数 2,322人 受診率 97.2%			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-4	4.2				子育てハンドブック等による情報提供	子育ての不安や悩みを解消するため子育てハンドブック等を作成し、育児方法や市の子育て支援施策、子どもの遊び場などの情報を提供します。	こども部 子育て給付課
実績				12,000部作成			

(3) 対象取組一覧

【対象取組】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-4	3.1 3.2			経済	多胎児支援事業	多胎児家庭の保護者同士の情報交換、交流を図るためのサロンを開催します。また、多胎妊婦の妊婦健康診査にかかる費用を追加で1人5回を限度に助成します。 ※対象事業「母子保健推進活動事業」に含まれる	こども部 こども家庭課
実績				○令和5年度実績 ・サロン開催 2回 ・妊婦健康診査費助成 3件 30,000円			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-4	3.9				学校環境衛生基準に基づく空気環境精密検査	学校環境衛生基準に基づき、校舎の長寿命化改修工事を実施した学校を対象とする空気環境精密検査を実施します。	学校教育部 学校管理課
実績				検査対象校 ・小学校3校（9箇所）			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-6	4.2		○	生活	保育所の優先入所	児童虐待防止や仕事と家庭の両立支援の観点から、特に支援を必要とする家庭の児童やひとり親家庭の児童について、保育所への入所を優先します。	こども部 保育課
実績				県中児童相談所、本市こども家庭相談センターと連携し、優先的に入所すべき児童を優先して入所させた			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-6	16.2		○	生活	郡山市要保護児童対策地域協議会の運営	児童虐待防止のネットワークである児童相談所や警察等の関係機関と緊密な連携を図り、要保護児童等への適切な支援を行います。 また、関係機関・団体等との連携のもと、児童虐待の未然防止から支援までの一貫した活動を行います。	こども部 こども家庭課
実績				○R5年度会議開催実績 ・代表者会議：1回 ・実務者会議：4回（延べ33名参加） ・個別ケース会議：49回（36家族 70名について協議）			

(3) 対象取組一覧

【対象取組】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-6	16.2		○	生活	子ども家庭総合支援拠点事業	家庭における子どもの養育について、保護者等からの相談に応じ、助言や指導を行うほか、児童虐待等の通告があり、子どもの保護が必要と認められる場合は、児童相談所への通告・送致を行います。	こども部 こども家庭課
実績				OR5年度職員配置状況 ・子ども家庭支援員：4名（保育士、教員免許所持者、社会福祉主事） ・心理担当支援員：1名（公認心理師） ・虐待対応専門員：5名（社会福祉士、教員免許所持者、社会福祉主事） ※社会福祉士は、他係と兼務			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-6	16.2		○	生活	主任児童委員、民生委員・児童委員との連携	主任児童委員等と連携を図りながら、地域における児童虐待発生予防から再発防止までの取組みを行います。	こども部 こども家庭課
実績				○主な活動内容 ・児童・妊産婦・母子家庭等の状況把握 ・関係機関との連絡調整 ・主任児童委員研修への参加			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
I-6	1.3 3.4			生活	ヤングケアラー啓発事業	子ども自身のヤングケアラーに対する理解を深めるため、小学4年生から中学3年生までの児童生徒に対し、リーフレットを配布します。また、併せて介護事業者や、児童施設、学校、医療機関等に対してリーフレット・ポスターを配布し、関係機関職員の意識の醸成を図ります。※対象事業「児童虐待防止啓発事業」に含まれる	こども部 こども家庭課
実績				介護事業者や、児童施設、学校、医療機関等に対してリーフレット・ポスターを配布し、関係機関職員の意識の醸成を図った。			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
II-1	4.2 4.a	○			希望ヶ丘児童センター運営事業	幼児及び児童へ健全な遊びを与え、健康増進と豊かな情操の発達を促すとともに、もちつき大会やドッジボール教室など年間を通して各種の行事を開催し、子ども同士、保護者及び地域住民が交流できる機会を提供します。	こども部 子育て給付課
実績				年間開放日：291日 実施行事数：109行事			

(3) 対象取組一覧

【対象取組】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
II-1	4.2	○			子どもの遊び場事業	本市の未来を担う子どもの健康増進と健やかな発達に寄与するため、屋内遊び場を運営します。	こども部 子育て給付課
実績				来館者数：335,819人			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
II-1	4.a			就労	民間放課後児童クラブ補助事業	市に届け出をし、運営基準を遵守している民間事業者への運営費補助により利用料の低減を図ることで、保護者の選択肢を拡大し、民間放課後児童クラブとの連携による待機児童の解消を推進し、児童の安全・安心の増進を図ります。	こども部 こども総務企画課
実績				市の運営基準を満たす民間事業者へ、運営費の補助を実施した。 【対象事業者】 22事業者 【対象クラブ数】 25クラブ 【運営費補助額】 172,244千円			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
II-2	4.7				音楽都市こおりやま 二分の一成人コンサート	市内の小学校4年生を対象に、プロのオーケストラ演奏にふれる機会を提供し、音楽を聴く楽しさ・演奏する楽しさを身近に感じてもらうとともに、公共ホールでの鑑賞マナーを学習してもらうことにより、音楽都市こおりやまの底辺拡大を図ります。	文化スポーツ部 文化振興課
実績				R5年度事業参加者数…2,753人			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
II-2	1.3 4.1			教育	子どもの学習・生活支援	「貧困の連鎖」を解消するための手段の一つとして、将来の進路選択を広げ社会的自立を促すため市内在住の生活保護受給世帯又は生活困窮世帯の小・中学生・高校生を対象に、苦手科目の克服や高校受験・高校中退防止に向けた学習会を開催します。	保健福祉部 保健福祉総務課
実績				教室型：実施回数40回、28名参加 通信添削型：実施回数20回、11名参加 子どもの高校等進学率：100%			

(3) 対象取組一覧

【対象取組】

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名	事業概要	担当課
II-2	17.17				青少年の奉仕活動等体験活動推進事業	青少年がボランティア活動の体験を通じ、豊かな人間性や社会性を培うため、様々な活動の場を提供します。	こども部 こども総務企画課
実績					新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため事業を中止した。 例年の活動：夏休み期間中、高校生が放課後児童運営ボランティアに参加		

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名	事業概要	担当課
II-2	17.17				青少年の国内交流事業	青少年に様々な交流・体験学習の機会を与えるため、姉妹都市である久留米市との親善交流を実施します。（実施時期：2年実施ごとに1年休止）	こども部 こども総務企画課
実績					郡山市青少年親善交流事業実行委員会が、郡山市使節団を久留米市へ派遣し、交流した。 【実施期間】令和5年8月4日（金）から6日（日）の3日間 【会場】野中生涯学習センター及び久留米市近郊 【郡山市使節団】31名（子ども22名、リーダー3名、育成指導者5名、郡山市こども部次長） 【久留米市参加者】24名（子ども18名、リーダー6名）		

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名	事業概要	担当課
II-2	4.1				青少年健全育成推進協議会補助事業	地区協議会（34地区）に対する活動費補助、健全育成推進大会の開催等を行います。	こども部 こども総務企画課
実績					【補助対象】地区協議会活動費補助の実施（34地区） 推進大会：令和5年11月22日（水）開催 来場者約230名 少年の主張：令和6年2月2日（金）開催 来場者約160名 【補助金額】15,888千円		

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名	事業概要	担当課
II-2	4.1				こどもまつり開催事業	5月5日のこどもの日に、本市の将来を担う子どもたちの健やかな成長を願い、子どもたちの思い出に残るイベントを開催します。	こども部 こども総務企画課
実績					参加団体による各種体験コーナーや、参加型ステージイベント、スタンプラリー等を実施した。 【来場者数】42,000人 【参加団体】38団体		

(3) 対象取組一覧

【対象取組】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
II-2	4.1				青少年団体育成事業	郡山市子ども会育成連絡協議会をはじめ青少年団体に対する事業活動費補助を行います。	こども部 こども総務企画課
実績				【補助団体】2団体 【補助金額】520千円			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
II-2	13.1 15.4				こどものもり公園自然体験事業	当該公園の豊かな自然を生かした自然観察会及び体験学習会を実施し、市民や子供達の自然や環境の保護に対する意識高揚を図ります。	都市構想部 公園緑地課
実績				「平成記念郡山こどものもり公園」の豊かな自然を活かした自然観察会及び体験学習会を実施し、市民や子ども達の自然環境の保護に対する意識高揚を図りました。 ・こどものもり自然観察会(対象：一般) 4回 ・もりのこクラブ体験学習(対象：小学生) 6回			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
II-3	4.1				郡山地区更生保護女性会活動支援事業	青少年の非行防止や犯罪の予防、犯罪者の改善更生等、健全育成を図るための活動に対して、活動費の一部を助成します。	こども部 こども総務企画課
実績				活動費の一部を助成した。			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
II-3	4.7 16.2		○		いじめ防止等啓発事業	「郡山市いじめ防止基本方針」に基づき、いじめ防止リーフレットを活用するなどして、児童生徒の人権意識を高め、いじめのない環境づくりを推進します。	学校教育部 学校教育推進課
実績				「郡山市いじめ防止基本方針」に基づき、いじめ防止リーフレットやいじめ防止啓発ポスター等を活用するなどして、児童生徒の人権意識を高め、いじめのない環境づくりを推進した。			

(3) 対象取組一覧

【対象取組】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
Ⅱ-3	16.2				児童生徒安全安心推進事業	小学校新入学生への防犯ブザーの配付や、関係機関との連携により、不審者による事件・事故の防止を図ります。	学校教育部 学校教育推進課
実績					小学校新入学生への防犯ブザーの配付や、関係機関との連携により、不審者による事件・事故の防止を図った。		

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
Ⅲ-1	4.2				私立幼稚園教職員研修費補助事業	私立幼稚園の教職員研修を実施している郡山市私立幼稚園・認定こども園連合会に対して、研修会に要する経費の一部を補助します。	こども部 保育課
実績					郡山市私立幼稚園・認定こども園連合会に対し、補助金を交付した。		

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
Ⅲ-1	4.1				少人数学級編制事業	義務教育に関する地方の自由度拡大など教育における地方分権の推進を図るため、各学校の実態や地域の実情を踏まえつつ、30人学級及び30人程度学級の導入による少人数学級での個に応じた指導の充実を図ります。	学校教育部 学校管理課
実績					個に応じた指導の充実 小学校20校、中学校15校、義務教育学校1校		

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
Ⅲ-1	4.1				地域教材の制作及び教育情報の提供	市立学校の授業で使用するための教材として、郡山市の地域学習に係る資料や教育課題に関するデータを教材化し、市立学校へWeb配信します。	学校教育部 教育研修センター
実績					キャリア教育・進路指導に関する教材作成を行い、市立学校へ情報提供した。		

(3) 対象取組一覧

【対象取組】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
Ⅲ-1	4.1	○			視聴覚教材整備事業	視聴覚教材（ビデオ・DVD作品等）を揃え、視聴覚教材の団体貸出とこども映画会を通して学校教育、特に視聴覚教育に寄与します。	教育総務部 中央図書館
実績					視聴覚教材（ビデオ・DVD作品等）を揃え、視聴覚教材の団体貸出とこども映画会を通して学校教育、特に視聴覚教育に寄与した。		

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
Ⅲ-2					私立学校等振興事業	私学教育の振興・充実を図るため、運営に要する経費を助成します。（郡山ザベリオ学園、私立高等学校、私立専修学校、各種学校）また、私学教育の充実に資するため、福島県私学振興大会の運営に要する経費を助成します（隔年）。	総務部 総務法務課
実績					私学教育の振興・充実を図るため、運営に要する経費を助成。 ・郡山ザベリオ学園教育振興補助金 1,000,000円 ・私立高等学校振興補助金（4法人） 各校600,000円 ・私立専修学校振興補助金（3法人） 各校250,000円		

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
Ⅲ-2					私立幼稚園運営費補助事業	私立幼稚園に運営費を補助し、教育環境の向上や保護者の負担軽減を図るとともに、幼児教育の振興を図ります。	こども部 保育課
実績					17団体（20園）に対し、補助金を交付した。		

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
Ⅲ-2					小中学校の全国音楽祭参加支援事業	保護者の経済的負担の軽減を図るため、市立小中学校児童生徒の全国音楽祭出場にかかる経費を補助します。	学校教育部 学校教育推進課
実績					保護者の経済的負担の軽減を図るため、市立小中学校児童生徒の全国音楽祭出場にかかる経費を補助した。		

(3) 対象取組一覧

【対象取組】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
Ⅲ-2					奨学資金給与事業	経済的理由により高等学校への修学が困難な生徒に奨学資金を給与し、教育の機会均等を図ります。	学校教育部 学校教育推進課
実績				経済的理由により高等学校への修学が困難な生徒に奨学資金を給与し、教育の機会均等を図った。			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
Ⅲ-2	4.1				学校評議員制度	学校運営に保護者や地域住民の参画を求め、地域に根ざした学校教育の充実を図ります。	学校教育部 学校管理課
実績				学校評議員委嘱数…23名（うち小学校23名、中学校0名）			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
Ⅲ-2	4.1				複式学級解消事業	複式学級を有する小学校に補助員を配置し、学年ごとにきめ細かい学習指導の充実を図ります。	学校教育部 学校教育推進課
実績				複式学級を有する小学校に補助員を配置し、学年ごとにきめ細かい学習指導の充実を図った。			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
Ⅲ-2	2.1 12.3				学校給食費支援事業	学校給食を通じた食育の推進が教育活動の一環であることから、給食費を全額公費負担することで、子育て世帯の負担軽減を図ります。	学校教育部 学校管理課
実績				補助金額 小学校 838,595千円 中学校 477,389千円 義務教育学校 22,884千円 合計 1,338,868千円			

(3) 対象取組一覧

【対象取組】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
Ⅲ-3	4.a 13.1 13.2	○			小中学校施設環境整備事業	老朽化した学校施設の改修をはじめ、近年の気候変動や社会環境の変化等に対応するための改修を計画的かつ継続的に行うことにより、児童生徒の安全を確保するとともに、教育環境の充実に図ります。	教育総務部 総務課
実績					校舎トイレ洋式化改修器数:137器(洋式化率85.8%)		

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
Ⅲ-3	4.a 7.3 13.1 13.2	○			小中学校長寿命化改修事業	校舎の老朽化対策及び財政コストの抑制・平準化として、「公共施設等総合管理計画」に基づき、施設の適正な規模・配置を踏まえた長寿命化改修を行い、安全・安心な学校で快適に学ぶことができる環境づくりを進めます。なお、今後においては、台風などの気候変動に対応するため、計画の前倒しや改修内容の充実に図ります。	教育総務部 総務課
実績					工事：小学校5校		

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
Ⅲ-3	4.1				小中学校教育環境整備事業	教育環境の整備充実に図るため、老朽化備品の更新や修繕等を計画的に進めます。	教育総務部 総務課
実績					教育環境が向上した学校数（電話機ほか）：94校 教育環境が向上した学校数（教卓）：10校		

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
Ⅲ-3	4.1				小中学校理科教育設備整備事業	理科教育の振興を図るため、小中学校の理科教育設備の整備を行います。	教育総務部 総務課
実績					小学校10校（118個）、中学校10校（87個）整備した。		

(3) 対象取組一覧

【対象取組】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
Ⅲ-3	12.3				小中学校給食施設・設備整備事業	安全・安心な学校給食を提供するため、自校給食校の施設・設備の整備を実施します。	学校教育部 学校管理課
実績				老朽化に伴う備品の更新（工事を伴うもの）：13件			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
Ⅲ-4	1.2 4.3 4.4			生活	子ども・若者育成支援推進事業	子ども・若者の健やかな育成、子ども・若者が社会生活を円滑に営むことができるようにするための支援その他の取組を総合的に推進するため、部局間連携及び公民連携による協働ワークショップを実施し、子ども・若者支援施策の検討とその実現を目指します。	こども部 こども総務企画課
実績				・公民協働ワークショップを6回開催。庁内12部署と12の民間団体等が参加し、模擬ケース会議やひきこもり経験者の話などをおして、青年期特有の課題とその支援について議論を行った。 ・青年期課題に対する理解を深めるため、公民協働の学習会として講演会を開催した。 ・公民連携による支援体制の強化を図るための「社会資源マップ」を作成し、庁内及び民間の支援団体等と共有した。			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
Ⅲ-4	3.4		○		小学校フッ化物洗口	子どものむし歯予防を図る目的の一つにフッ化物洗口があり、実施を希望する小学校について継続支援を行います。	学校教育部 学校管理課
実績				小学校6校において実施（478名）			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
Ⅲ-4	3.d 4.1				放射線教育サポート事業	放射線教育を推進するため、児童生徒、教職員、保護者を対象とした放射線セミナーを関係機関と連携し、各学校の希望により実施します。	学校教育部 教育研修センター
実績				放射線セミナーを市立学校9校に計13回実施し、児童生徒や教職員、保護者が875名参加した。			

(3) 対象取組一覧

【対象取組】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
Ⅲ-4	4.5		○		特別支援教育相談	ASD、LD、ADHD等、特別な教育的な支援を必要とする児童・生徒への支援、障がいのある児童・生徒児童生徒への就学援助や学校不適應問題の未然防止や早期解決を図るため、特別支援教育相談、就学相談を行います。	学校教育部 総合教育支援センター
実績				【取組】 ○ 2023年度 特別支援教育相談会（新入学児童対象） 2回開催 ○ 2023年度 就学相談会 3回開催			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
Ⅲ-4	4.5				教育支援委員会	障がい等により、教育上特別の支援を必要とする児童生徒の就学及び、その後の一貫した教育的支援に係る調査審議を通して、円滑な就学指導の充実に図ります。	学校教育部 総合教育支援センター
実績				【取組】 ○ 2023年度 就学に関する審議のための教育支援委員会 5回開催 ○ 2023年度 校内教育支援研修会（特別支援教育研修会） 1回開催			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
Ⅳ-2	4.1				小中学校司書支援事業	子どもの読書環境向上のため、全市立学校に学校司書を配置します。	学校教育部 学校教育推進課
実績				市雇用の学校司書を全校配置し「郡山市立学校図書館全体構想計画」に基づき、学校図書館の管理、運営を行うとともに実務を担う学校司書の資質向上を図った。			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
V-1	1.3 10.2			経済	児童発達支援利用者負担無料化事業	第一子が児童発達支援を利用している世帯の保護者を対象として、育児環境の改善を図るため、市民税額に応じて利用者負担額を補助します。	保健福祉部 障がい福祉課
実績				令和5年度 13人助成額345千円			

(3) 対象取組一覧

【対象取組】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
V-1	1.3 10.2				ふれあいピック大会開催事業	障がい者（児）の体力の増進と社会参加の促進を図るため、ふれあいピック（合同運動会）を開催します。	保健福祉部 障がい福祉課
実績					令和5年度開催日 令和5年10月14日（参加施設・団体数14 参加人数196人）		

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
V-1	10.2				居宅介護事業	保護者の疾病その他の理由により、家庭において介護を受けることが困難な障がい児の在宅生活において入浴・排泄・食事の手助けや家事などを支援します。	保健福祉部 障がい福祉課
実績					令和5年度利用件数7,206件		

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
V-1	10.2				短期入所事業	保護者の疾病その他の理由により、家庭において介護を受けることが一時的に困難になった障がい児を施設に入所させ、必要な保護を行います。	保健福祉部 障がい福祉課
実績					令和5年度利用件数1,666件		

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
V-1	4.2				障害児通所支援事業	未就学の障がい児が通所し、日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練を行い、育成を助長します。さらに、学校通学中の障がい児の自立を促進するとともに、放課後の居場所作りを推進します。また、保育所等を利用中あるいは利用予定の障がい児に訪問支援を実施し、保育所等の安定した利用を促進します。	保健福祉部 障がい福祉課
実績					令和5年度利用件数 20,472件 ・児童発達支援 5,426件 ・医療型児童発達支援 236件 ・居宅訪問型児童発達支援 13件 ・放課後等デイサービス 14,453件 ・保育所等訪問支援 344件		

(3) 対象取組一覧

【対象取組】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
V-1	10.3			経済	特別児童扶養手当	身体又は精神に中度又は重度の障がい を有する20歳未満の児童を監護している 父もしくは母、又は父母にかわって 児童を養育している方に対して手当を 支給します。	保健福祉部 障がい福祉課
実績				令和5年度受給者数 1,729人			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
V-1	10.3			経済	特別児童介護手当	身体又は知的に重度の障害を有する児童 を養育している方に対し、特別児童 介護手当を支給します。	保健福祉部 障がい福祉課
実績				令和5年度受給者数 329人			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
V-1	10.3			経済	障害児福祉手当	常時介護を必要とする20歳未満の重度 の心身障がい者に対し手当を支給します。	保健福祉部 障がい福祉課
実績				令和5年度受給者数 270人			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
V-1	10.2				障害者相談支援事業	在宅の障がい児やその家族に対し、在宅 福祉サービスの利用援助、社会資源 の活用や社会生活力を高めるための支援・ 相談及び情報提供等を総合的に行 います。	保健福祉部 障がい福祉課
実績				令和5年度相談件数（障がい者、障がい児） 37,463件			

【対象取組】

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名	事業概要	担当課
V-2	3.8			経済	未熟児養育医療・育成医療費助成事業	未熟児養育医療及び育成医療の医療費の支給認定を受けた場合、自己負担上限額を超えた医療費を市が負担します。	こども部 こども家庭課
実績				未熟児養育医療 認定件数 38件 育成医療 認定件数 8件			

(3) 対象取組一覧

【対象取組】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
V-2	1.3 3.5 10.2		○		子どもの薬物乱用防止教室実施事業	薬物乱用の低年齢化を防止するため、薬物に対する正しい知識の普及と乱用防止を図る授業を行います。 ※対象薬物は、覚せい剤・危険ドラッグ、酒・たばこ、医薬品等を含む	保健福祉部 保健所 総務課
実績				令和5年度教室実施実績 ・実施校数：8校 ・受講者数：690名			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
VI-1	4.2				「事故予防モデルルーム」における自宅での安全確保の啓発	ニコニコこども館に「事故予防モデルルーム」を設置し、家庭で発生しやすい事故とその予防方法について周知・啓発します。	こども部 子育て給付課
実績				年間を通して実施			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
VI-2	11.5 11. b 13.1				準用河川改修事業	治水安全度を高めるとともに、環境に配慮した河川整備を推進するため、準用河川の改修を実施します。	建設部 河川課
実績				社会資本整備総合交付金等により準用河川の改修工事や測量設計等を行い、地域住民の安全確保に努めた。			

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
VI-2	11.5 11. b 13.1				普通河川改修事業	川幅狭小区間を解消し、河川の氾濫防止に努めるため普通河川の改修を実施します。	建設部 河川課
実績				緊急自然災害防止対策事業債を活用し、普通河川の改修工事や測量設計等を行い、地域住民の安全確保に努めた。			

(3) 対象取組一覧

【対象取組】

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名	事業概要	担当課
VI-2	3.6 11.2 11.7 16.1		○		防犯灯設置事業	夜間における犯罪や交通事故を防止し、安全・安心なまちづくりを進めるため、市道等への防犯灯（LED灯）の設置を進めます。	市民部 セーフコミュニティ課
実績					令和5年度実績 防犯灯の設置件数…52灯 防犯灯累計灯数 …32,850灯 防犯灯LED化率 …100%		

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名	事業概要	担当課
VII-1	5.1 5.4 8.5				育パパサポート奨励事業	男性従業員の育児休業を奨励するため、従業員に対して奨励金を支給します。	産業観光部 産業雇用政策課
実績					支給決定数 9件		

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名	事業概要	担当課
VII-1	5.1 5.4 5.5 5.c				人権・男女共同参画に関する事業の実施	男女共同参画センター（さんかくプラザ）において実施する講座等の事業を通じて、家庭や職場等における人権尊重や男女共同参画を推進します。	市民部 男女共同参画課
実績					13講座開催		

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名	事業概要	担当課
VII-1	4.2				学生ボランティア等の受け入れ	高校生ボランティアや小中学校の課外授業等を積極的に受け入れ、子どもたちの保育に対する関心や乳幼児への正しい理解を深める機会を確保します。	こども部 保育課
実績					認可保育施設で実施		

(3) 対象取組一覧

【対象取組】

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
VII-2					公園改修事業	老朽化した公園の施設について、「遊具の安全に関する規準」に基づく改修・更新を行い、遊具の安全確保及び公園の快適性の向上を図ります。また、公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設の計画的な改修・更新を行い、ライフサイクルコストの縮減及び平準化を図ります。	都市構想部 公園緑地課
実績					遊戯施設更新 4 箇所：池田公園、日出山公園、水神館公園、香久池公園		

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
VII-2					公園整備事業	地域住民の憩いの場、活動の場として、日常的な利用に供される都市公園の整備を図ります。 ○整備の前倒し実施	都市構想部 公園緑地課
実績					公園整備 1 箇所：前北公園		

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
VII-2	11.2 11.5				水路側溝整備事業	市民の快適な生活を実現するため、水路・側溝の整備を実施します。	建設部 道路維持課
実績					側溝整備等 L = 5,876.9m		

基本目標	SDGs	SC	連携	貧困対策	事業名	事業概要	担当課
VII-2	1.3			生活	市営住宅多子世帯向け優先募集の実施	市営住宅の毎月の募集において、3LDK程度の広い部屋の一部を多子世帯向けとして、優先枠で募集します。	建設部 住宅政策課
実績					令和 5 年度実績 ひとり親世帯・多子世帯優先募集 25件		

(3) 対象取組一覧

【対象取組】

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名	事業概要	担当課
VII-2	1.3			生活	市営住宅若年子育て世帯向け優先募集の実施	市営住宅の毎月の募集において、子育て家庭の経済的負担の軽減のため、一部を若年子育て世帯の優先枠で募集します。	建設部 住宅政策課
実績				令和5年度実績 若年子育て世帯優先募集 24件			

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名	事業概要	担当課
VII-2	1.3		○		市営住宅入居者からの相談	市営住宅の居住環境の安全・安心を確保するため、入居者から寄せられる様々な相談に対応します。	建設部 住宅政策課
実績				令和5年度実績 707件			

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名	事業概要	担当課
VII-2	3.9				住居の衛生確保対策の推進	快適な居住環境を確保するため、市民からの居住環境の改善に関する相談や衛生害虫等の防除に関する相談、調査指導、リーフレット等による啓発、市民等を対象とした講習会を開催します。	保健福祉部 保健所 生活衛生課
実績				令和5年度 相談件数：72件			

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名	事業概要	担当課
VII-2	3.9				公衆トイレ整備事業	公衆トイレを清潔で快適に利用できるよう、老朽化した施設を洋式化やUD化の視点で改修を行います。	環境部 資源循環課
実績				令和5年度実績 安積永盛駅西公衆トイレの和式便器3基の洋式化を実施			

(3) 対象取組一覧

【対象取組】

基本 目標	SDGs	SC	連携	貧困 対策	事業名	事業概要	担当課
VII-2	6.2 11.7				公園トイレ整備事業	老朽化したトイレのユニバーサルデザインを進めることで、施設利用者の利便性の向上を図り、第七次実施計画基本方針「子どもが安心して生まれ育つことができるまち」の実現に取り組みます。	都市構想部 公園緑地課
実績					公園トイレ整備 4 箇所：静公園、菱田公園、梅林公園、堀ノ内公園		